

村田町個別施設計画

令和 3 年 1 2 月

村 田 町

村田町個別施設計画

目 次

第1章 個別施設計画について	．．．	1
1 計画の目的	．．．	1
2 計画の位置づけ	．．．	2
3 対象施設	．．．	3
4 計画期間	．．．	3
第2章 公共施設等の状況		4
1 公共施設等の保有状況	．．．	4
2 建築年度別延床面積の状況	．．．	5
	．．．	
第3章 施設類型ごとの施設の現状と方向性		6
1 町民文化系施設（施設数：8）	．．．	6
2 社会教育系施設（施設数：3）	．．．	15
3 スポーツ・レクリエーション系施設（施設数：9）	．．．	18
4 学校教育系施設（施設数：8）	．．．	27
5 子育て支援施設（施設数：5）	．．．	35
6 保健・福祉施設（施設数：8）	．．．	40
7 行政系施設（施設数：8）	．．．	48
8 公営住宅（施設数：1）	．．．	56
9 公園（施設数：4）	．．．	57
10 その他（施設数：6）	．．．	61
11 上水道施設（施設数：1）	．．．	67
12 下水道施設（施設数：1）	．．．	68
	．．．	
第4章 対策の優先順位の考え方		69
1 対策の優先順位の考え方	．．．	69
	．．．	
第5章 対策の実施方針		70
1 施設点検の基本方針	．．．	70
2 対策費用の試算	．．．	75
3 実施スケジュール（案）	．．．	77

第Ⅰ章 個別施設計画について

Ⅰ 計画の目的

国において高度経済成長期以降に集中的に整備された公共施設等の老朽化対策が大きな課題となっており、地方公共団体においては、厳しい財政状況が続く中で、今後、人口減少等により公共施設等の利用需要の変化が予想されることを踏まえ、早急に公共施設等の全体の状況を把握し、長期的な視点をもって、更新・統廃合・長寿命化などを計画的に行うことにより、財政負担を軽減・平準化するとともに、公共施設等の最適な配置を実現することが必要となっています。

本町においては、公共施設等の半数以上が、高度経済成長期以降の昭和40年代から60年代にかけて整備されており、築30年以上を経過しているため、老朽化対策が大きな課題となっています。

こうした公共施設等は、大規模改修や建替え等の措置を講じなければ安心して使用することが困難になる恐れがありますが、人口減少等による地方税の減少や社会保障関係費の増大、更には地方交付税の交付額の減少等による厳しい財政状況が続く中、全ての公共施設等を維持・更新していくことは困難な状況にあります。

このような中、国においては、平成25年11月には「インフラ長寿命化計画」を策定し、老朽化対策への取り組みを始めました。また、平成26年4月には、地方公共団体に対して「公共施設等の総合的かつ計画的な管理の推進について」通知され、「公共施設等総合管理計画」の策定が要請されました。

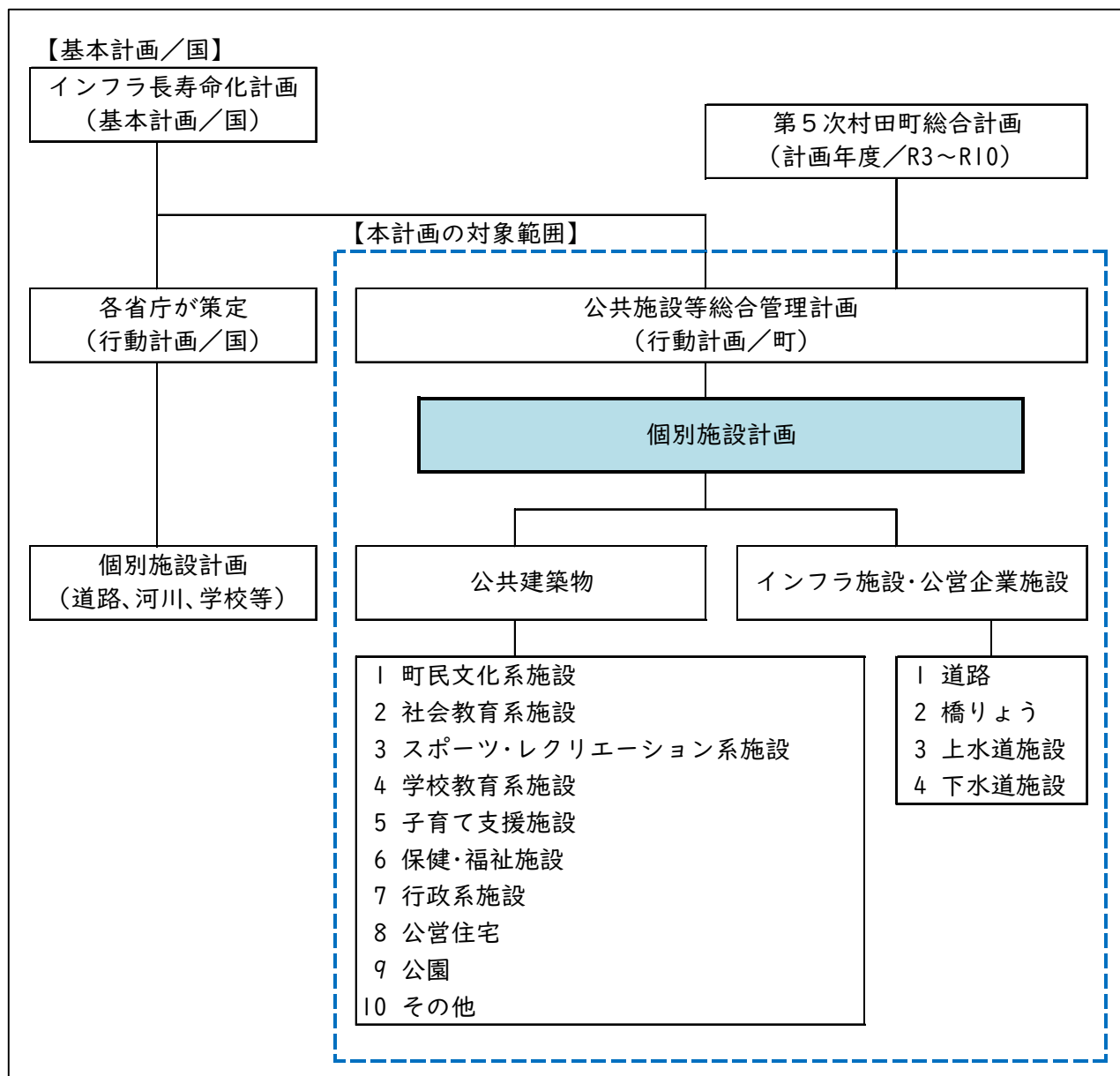
このため本町では、公共施設等の老朽化の状況や、今後の人口や財政状況等の見通しについて把握・分析を行い、公共施設等の総合的かつ計画的な管理に関する基本的な方針等を定めることを目的として、平成29年3月に「村田町公共施設等総合管理計画」（以下、「公共施設等総合管理計画」という。）を策定しました。

本計画は、公共施設等総合管理計画で定めた基本的な方針に基づき、計画的かつ全庁的な公共施設マネジメントに取り組むために、個別施設ごとの現状と課題を整理し、今後の方向性を検討して、各施設の具体的な対応方針を定める計画として策定するものです。

2 計画の位置づけ

本計画は、平成29年3月に策定した「村田町公共施設等総合管理計画」に基づく個別施設計画として位置づけます。

【計画の位置付け】



※公営住宅、道路、橋りょうについては、既に個別長寿命化計画を策定済です。

3 対象施設

本計画の対象施設は、本町が所有する下記の公共施設とします。

【対象施設】

No	施設類型		施設種別（施設数）
	大分類	中分類	
1	町民文化系施設	集会施設	公民館（7）、その他（1）
2	社会教育系施設	博物館等	歴史資料館（3）
3	スポーツ・	スポーツ施設	体育館（1）、その他（2）
4	レクリエーション系施設	レクリエーション施設・	観光施設（4）、道の駅（1）
5		観光施設	野外活動センター（1）
6	学校教育系施設	学校	小学校（4）、中学校（2）
7		その他教育施設	給食センター（1）、その他（1）
8	子育て支援施設	幼稚園・保育園	幼稚園（4）、保育所（1）
9	保健・福祉施設	高齢福祉施設	老人憩の家（1）、デイサービスセンター（1）
10			ふれあいセンター（3）
11		障害福祉施設	就労支援施設（1）
12		保健施設	保健センター（1）
13		その他社会福祉施設	多世代交流センター（1）
14	行政系施設	庁舎等	役場庁舎（3）
15		その他行政系施設	防災センター（5）
16	公営住宅	公営住宅	定住促進住宅（1）
17	公園	公園	便所・倉庫等（4）
18	その他	その他	職員住宅（1）、公衆便所（3）、排水機場（2）
19	上水道施設	上水道施設	浄水場（1）
20	下水道施設	下水道施設	污水处理場（1）
計			62施設

第4節 計画期間

本計画の計画期間は、公共施設等総合管理計画の計画期間との整合性の観点から、令和3年度から令和8年度までの6年間とします。

公共施設等総合管理計画及び各課の個別計画や事業計画との整合を図るとともに、社会経済情勢の変化が生じた場合には適宜見直しを行います。

【計画期間】

計画	H28 (2016)	H29 (2017)	～	R2 (2020)	R3 (2021)	～	R8 (2026)
公共施設等総合管理	策定	計画期間 (必要に応じて見直し)					
個別施設計画				策定	計画期間 (必要に応じて見直し)		

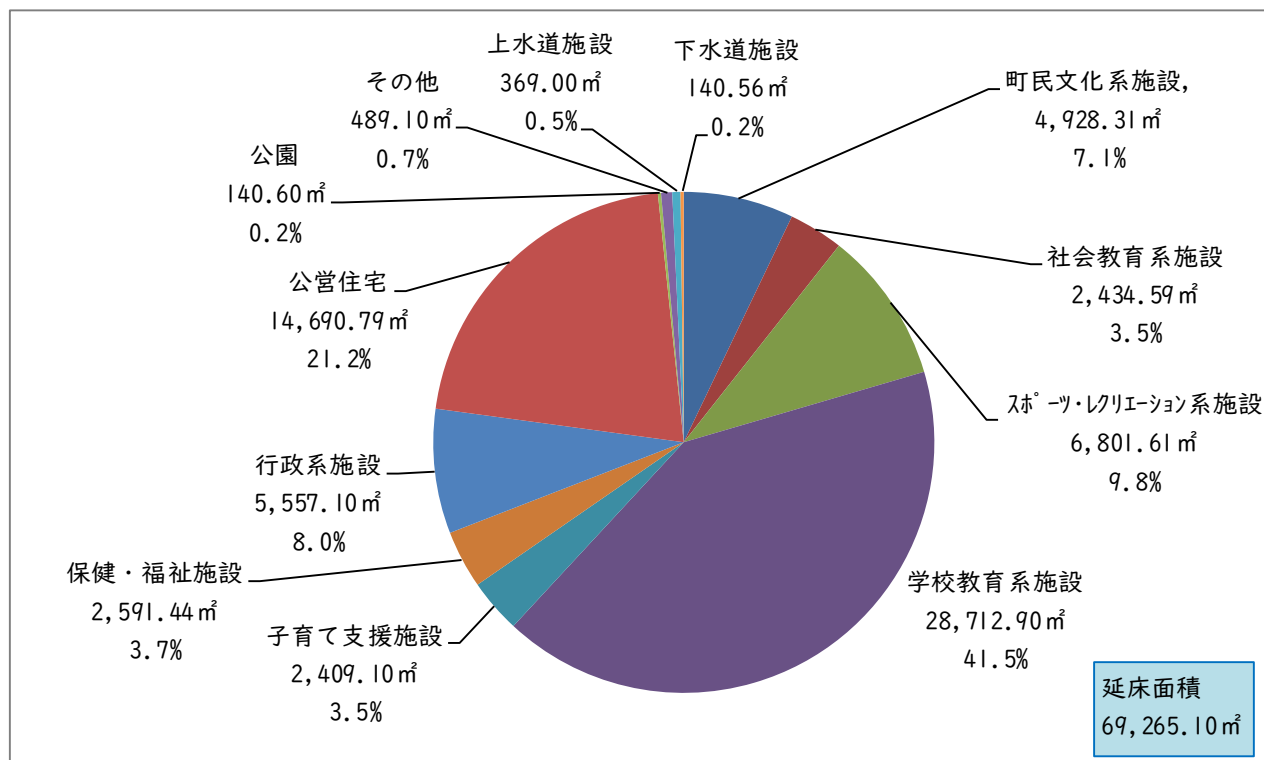
第2章 公共施設等の状況

1 公共施設等の保有状況

本町が保有する公共建築物は68施設、延床面積は69,265.10㎡となっています。

内訳は、学校教育系施設が41.5%と最も多く、次いで公営住宅が21.2%、スポーツ・レクリエーション施設が9.8%となっており、これらの施設で全体の約7割を占めています。

【施設類型別保有割合】



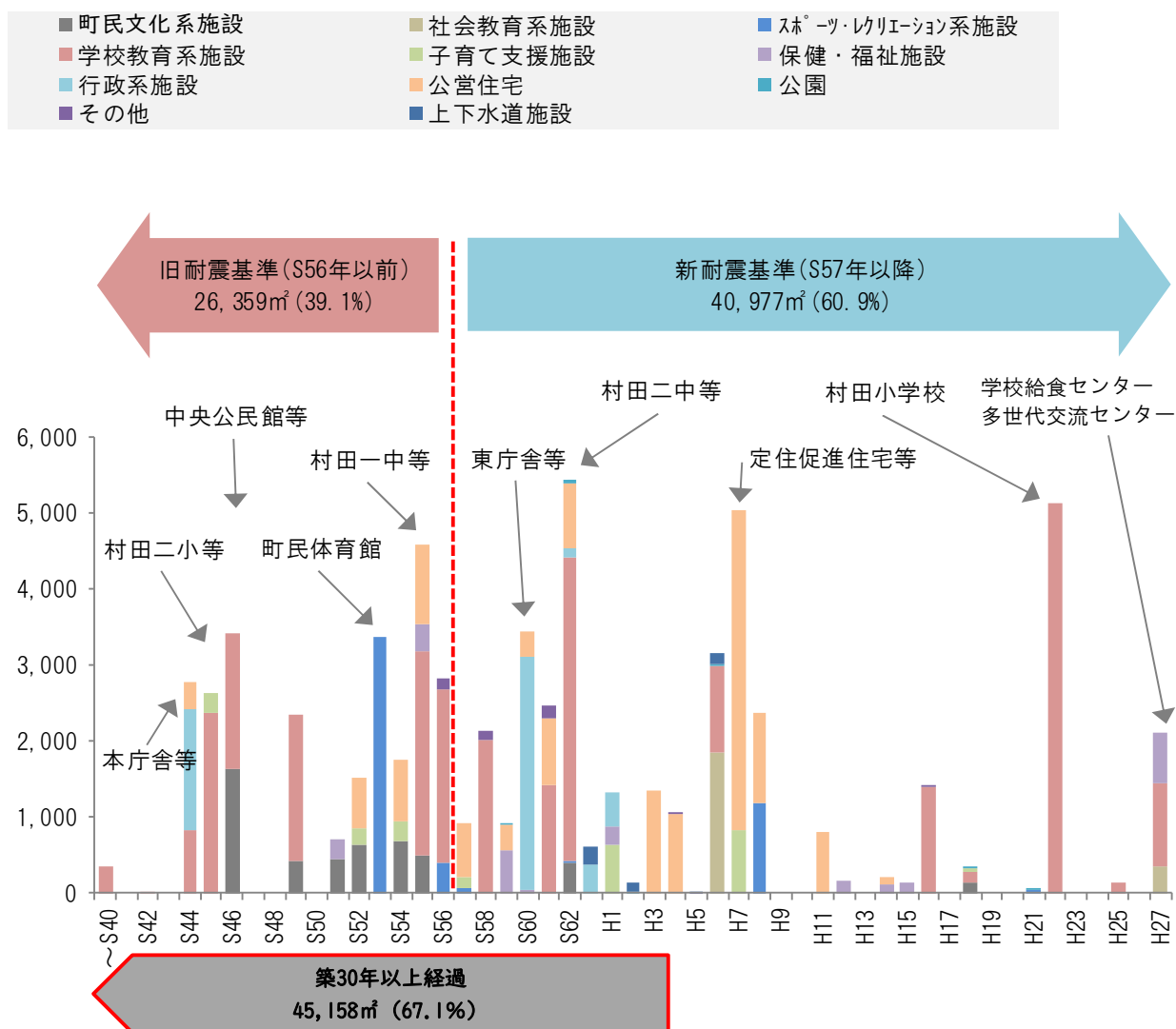
2 建築年度別延床面積の状況

建築年度別の延床面積の状況をみると、昭和44年度から昭和62年度にかけて役場庁舎や学校施設を中心に公共建築物を集中的に整備してきました。その後は新たな整備はやや減少しますが、平成22年度には村田小学校、平成27年度には学校給食センター及び多世代交流センター（旧地域福祉センター）を整備したほか、定住促進住宅（平成7年建築）の購入によって延床面積が大きく増加しています。

昭和57年以降の新耐震基準で建築された公共建築物の延床面積の割合は、全体の約6割を占めており、残りの約4割は旧耐震基準で建築された公共建築物となっています。

また、大規模改修の目安とされる築30年以上の施設は全体の約7割を占めており、施設の老朽化が顕著となっています。

【整備年度別延床面積】



※社会教育系施設及びスポーツ・レクリエーション系施設のうち、大正時代以前に建築された施設分(1,928㎡)を除く

第3章 施設類型ごとの施設の現状と方向性

Ⅰ 町民文化系施設（8施設）

Ⅰ. 中央公民館

(Ⅰ) 施設の概要

①施設概要

施設名	中央公民館			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字村田字西田 28			施設分類	集会施設
代表建築年度	昭和 46 年度				
建築費（取得費）	444,000,000 円				
延床面積	1,643.60 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	経過年数	49 年		
耐震化	○	避難所	○		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	35,980 人	33,641 人	33,014 人	28,704 人	29,801 人
職員数	11 人	11 人	11 人	11 人	12 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00
稼働日数	357 日	358 日	357 日	357 日	354 日
稼働率	98%	98%	98%	98%	97%

(Ⅱ) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 25 年度	災害復旧工事（正面玄関、床・壁面クラッチ等）	12,852,000 円
平成 25 年度	給水管改修工事	5,775,000 円
平成 25 年度	トイレ改修工事	9,435,000 円
平成 25 年度	非常用照明直流電源装置改修工事（蓄電池、整流基盤等）	11,025,000 円
平成 25 年度	高圧受電設備改修工事（屋外キューピクル）	2,772,000 円
平成 25 年度	空調設備改修工事（ホール、3 階）	7,938,000 円
平成 25 年度	ホール床改修工事	1,700,000 円
平成 27 年度	屋内消火設備設置工事	3,629,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	地域に密着した施設であり、住民の学習活動の拠点となっている。
施設の現状	施設の老朽化が進んでおり、持続的な修理・改修等の対策が必要である。
今後の方向性	災害多発の昨今において避難所としての機能強化が必要である。多くの住民が安心して集い、過ごせる施設として引き続き整備を図っていく。

2. 沼辺地区公民館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	沼辺地区公民館			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字沼辺字学校前 62		施設分類	集会施設	
代表建築年度	昭和 52 年度				
建築費（取得費）	117,000,000 円				
延床面積	644.93 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	24 年	経過年数	43 年		
耐震化	－	避難所	○		
付帯施設	役場沼辺支所				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	10,789 人	9,132 人	9,041 人	8,177 人	9,899 人
職員数	（支所）2 人	（支所）2 人	（支所）2 人	（支所）2 人	（支所）2 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00
稼働日数	357 日	358 日	357 日	357 日	354 日
稼働率	98%	98%	98%	98%	97%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	地域に密着した施設であり、住民の学習や体育活動の拠点となっている。
施設の現状	施設の老朽化が進んでおり、持続的な修理・改修等の対策が必要である。現状地区公民館については、耐震診断は実施済みだが、耐震補強は未実施である。
今後の方向性	災害多発の昨今において避難所としての機能強化が必要である。多くの住民が安心して集い、過ごせる施設として引き続き整備を図っていく。

3. 菅生地区公民館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	菅生地区公民館			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字菅生字宮根 59		施設分類	集会施設	
代表建築年度	昭和 54 年度				
建築費（取得費）	68,000,000 円				
延床面積	693.27 m ²				
構造	木造				
耐用年数	24 年	経過年数	41 年		
耐震化	－	避難所	○		
付帯施設	役場菅生出張所				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	4,671 人	4,850 人	4,700 人	4,264 人	5,868 人
職員数	（出張所）2 人	（出張所）2 人	（出張所）2 人	（出張所）2 人	（出張所）2 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00
稼働日数	357 日	358 日	357 日	357 日	354 日
稼働率	98%	98%	98%	98%	97%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	地域に密着した施設であり、住民の学習や体育活動の拠点となっている。
施設の現状	施設の老朽化が進んでおり、持続的な修理・改修等の対策が必要である。現状地区公民館については、耐震診断は実施済みだが、耐震補強は未実施である。
今後の方向性	災害多発の昨今において避難所としての機能強化が必要である。多くの住民が安心して集い、過ごせる施設として引き続き整備を図っていく。

4. 小泉地区公民館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	小泉地区公民館			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字小泉字古館 1-2			施設分類	集会施設
代表建築年度	昭和 49 年度				
建築費（取得費）	80,000,000 円				
延床面積	439.50 m ²				
構造	木造				
耐用年数	24 年	経過年数	46 年		
耐震化	—	避難所	○		
付帯施設	なし				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	5,899 人	5,577 人	7,303 人	5,326 人	6,457 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）
運営時間	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00
稼働日数	357 日	358 日	357 日	357 日	354 日
稼働率	98%	98%	98%	98%	97%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	地域に密着した施設であり、住民の学習や体育活動の拠点となっている。
施設の現状	施設の老朽化が進んでおり、持続的な修理・改修等の対策が必要である。 現状地区公民館については、耐震診断及び耐震補強は未実施である。
今後の方向性	災害多発の昨今において避難所としての機能強化が必要である。多くの住民が安心して集い、過ごせる施設として引き続き整備を図っていく。

5. 西足立地区公民館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	西足立地区公民館			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字足立字明神 93			施設分類	集会施設
代表建築年度	昭和 51 年度				
建築費（取得費）	84,000,000 円				
延床面積	455.28 m ²				
構造	木造				
耐用年数	24 年	経過年数	44 年		
耐震化	－	避難所	○		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	2,353 人	2,349 人	1,707 人	1,532 人	1,936 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）
運営時間	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00
稼働日数	357 日	358 日	357 日	357 日	354 日
稼働率	98%	98%	98%	98%	97%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	地域に密着した施設であり、住民の学習や体育活動の拠点となっている。
施設の現状	施設の老朽化が進んでおり、持続的な修理・改修等の対策が必要である。 現状地区公民館については、耐震診断及び耐震補強は未実施である。
今後の方向性	災害多発の昨今において避難所としての機能強化が必要である。多くの住民が安心して集い、過ごせる施設として引き続き整備を図っていく。

6. 東足立地区公民館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	東足立地区公民館			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字足立字岫 13			施設分類	集会施設
代表建築年度	昭和 55 年度				
建築費（取得費）	44,000,000 円				
延床面積	493.44 m ²				
構造	木造				
耐用年数	24 年	経過年数	40 年		
耐震化	－	避難所	○		
付帯施設	なし				

②施設概要

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数（件数）	3,203人	2,578人	2,804人	2,629人	3,201人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）
運営時間	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00
稼働日数	357日	358日	357日	357日	354日
稼働率	98%	98%	98%	98%	97%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	地域に密着した施設であり、住民の学習や体育活動の拠点となっている。
施設の現状	施設の老朽化が進んでおり、持続的な修理・改修等の対策が必要である。現状地区公民館については、耐震診断及び耐震補強は未実施である。
今後の方向性	災害多発の昨今において避難所としての機能強化が必要である。多くの住民が安心して集い、過ごせる施設として引き続き整備を図っていく。

7. 姥ヶ懐地区公民館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	姥ヶ懐地区公民館			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字小泉字朧石 29			施設分類	集会施設
代表建築年度	昭和 63 年度				
建築費（取得費）	39,000,000 円				
延床面積	411.69 m ²				
構造	木造				
耐用年数	24 年	経過年数	33 年		
耐震化	○	避難所	○		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	1,218 人	781 人	1,187 人	891 人	1,062 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）
運営時間	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00
稼働日数	357 日	358 日	357 日	357 日	354 日
稼働率	98%	98%	98%	98%	97%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 25 年度	屋根改修工事	1,785,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	地域に密着した施設であり、住民の学習や体育活動の拠点となっている。
施設の現状	施設の老朽化が進んでおり、持続的な修理・改修等の対策が必要である。
今後の方向性	災害多発の昨今において避難所としての機能強化が必要である。多くの住民が安心して集い、過ごせる施設として引き続き整備を図っていく。

8. 細倉交流センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	細倉交流センター			所管課	農林課
所在地	村田町大字菅生字中細倉 5-4			施設分類	集会施設
代表建築年度	平成 18 年度				
建築費（取得費）	33,455,997 円				
延床面積	146.60 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	経過年数	14 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	人	人	人	人	人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）	委託（地区）
運営時間	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00	8:30～22:00
稼働日数	357 日	358 日	357 日	日	日
稼働率	98%	98%	98%	%	%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	地区の活動の拠点施設として利用されている。
施設の現状	特に問題なく利用できている。
今後の方向性	今後も適切な運営に努めていく。特に改修等の計画はない。

2 社会教育系施設（3施設）

1. 歴史みらい館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	歴史みらい館			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字村田字迫 85			施設分類	博物館等
代表建築年度	平成 6 年度				
建築費（取得費）	1,201,000,000 円				
延床面積	1,861.70 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	経過年数	26 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	38,445 人	37,384 人	34,872 人	42,513 人	33,702 人
職員数	6 人	6 人	7 人	6 人	5 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稼働日数	308 日	301 日	302 日	304 日	303 日
稼働率	84%	82%	83%	83%	83%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 23 年度	受水槽ポンプ修繕	1,428,000 円
平成 29 年度	自動火災報知機設備修繕	1,620,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	展示室や図書室などを備えた生涯学習施設であり、町内外から多くの来館者が利用している。
施設の現状	築 25 年を経過しており、施設設備の老朽化がすすみ改修の必要性が高まっている。すでに、中庭のアスファルトの破損や館内空調設備の故障が見られる。特に収蔵庫空冷チラーの故障は収蔵庫の温度管理ができておらず、収蔵資料の劣化・破損に繋がりがねない厳しい状況にある。
今後の方向性	設備の老朽化により改修の必要性が高いものの、費用の高額さから対応が難しい状況にある。補助事業等のメニューを注視し財源の確保に努めながら適宜改修・修繕に対応していく。

2. 城山文化財収蔵庫

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	城山文化財収蔵庫			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字村田字北塩内 41、22-6			施設分類	博物館等
代表建築年度	平成 27 年度				
建築費（取得費）	69,120,000 円				
延床面積	348.30 m ²				
構造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	経過年数	5 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	なし				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	—	—	—	—	—
稼働率	—	—	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※修繕・工事履歴はなし	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	歴史みらい館で管理している資料を保管している収蔵庫。職員は常駐していない。
施設の現状	特に不具合は生じていない。
今後の方向性	現在、特に問題はないが、空調設備を備えているため、今後も定期的に点検を行っていく。

3. 武家屋敷（旧田山家）

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	武家屋敷（旧田山家）			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字村田字西 66		施設分類	博物館等	
代表建築年度	江戸時代～大正時代				
建築費（取得費）	－				
延床面積	222.59 ㎡				
構造	木造・土蔵造				
耐用年数	－	経過年数	－		
耐震化	○(主屋)	避難所	－		
付帯施設	土蔵				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	173 人	243 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	指定管理	指定管理
運営時間	—	—	—	9:00～16:00	9:00～16:00
稼働日数	—	—	—	21 日	72 日
稼働率	—	—	—	6%	20%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 29 年度	主屋・土蔵改修工事（地方創生拠点整備補助事業）	62,424,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町の文化財に指定された建物で、平成 30 年度から指定管理により業務を委託し、主屋を貸室、簡易宿泊所として公開している。
施設の現状	平成 29 年度に改修工事を行い、平成 30 年度にハクビシンの侵入防止措置等の手直しをした。その後は、大きな問題はなく使用している。
今後の方向性	改修したとはいえ、主屋は築約 200 年の木造建築であり、経年劣化が進まないよう注意する必要がある。また、使用によって破損等文化財価値が損なわれることがないように、維持管理に努めていく。

3 スポーツ・レクリエーション系施設（9施設）

1. 村田町民体育館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	村田町民体育館			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字村田字塩内 2		施設分類	スポーツ施設	
代表建築年度	昭和 53 年度				
建築費（取得費）	605,696,000 円				
延床面積	3,381.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	34 年	経過年数	42 年		
耐震化	－	避難所	○		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	20,247 人	20,238 人	24,126 人	24,767 人	19,024 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～21:30	9:00～21:30	9:00～21:30	9:00～21:30	9:00～21:30
稼働日数	330 日	330 日	330 日	322 日	251 日
稼働率	90%	90%	90%	88%	69%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 24 年度	災害復旧工事（町民体育館進入路）	5,259,000 円
平成 25 年度	高圧受電設備改修工事	2,835,000 円
平成 26 年度	屋根防水工事	2,420,000 円
平成 29 年度	非常用放送設備修繕工事	1,750,000 円
平成 30 年度	緞帳復旧工事	12,960,000 円
令和元年度	床研磨塗装（修繕）	3,672,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	主に町内スポーツ団体やスポーツ少年団等多くの住民がスポーツ活動の拠点として利用している。
施設の現状	施設の老朽化が進んでいることから、安全安心に利用できるよう、屋根、アリーナ水銀灯、水回り等の修繕を随時行っている
今後の方向性	施設の老朽化が進み、大規模な修繕・改修が必要である。避難所でもあり耐震診断とそれを受けた耐震補強が必要である。

2. ゲートボール場クラブハウス

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	ゲートボール場クラブハウス			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字村田字塩内 109			施設分類	スポーツ施設
代表建築年度	昭和 57 年度				
建築費（取得費）	13,000,000 円				
延床面積	65.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	50 年	経過年数	38 年		
耐震化	－	避難所	－		
付帯施設	なし				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	—	—	—	—	—
稼働率	—	—	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	主に村田町ゲートボール協会会員が利用している。
施設の現状	老朽化が進んでおり、亀裂等が発生している
今後の方向性	利用者が安全安心に使用できるよう、修理・改修等の対策が必要。

3. 北沢テニスコート更衣室

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	北沢テニスコート更衣室			所管課	生涯学習課
所在地	村田町大字村田字西ヶ丘 9		施設分類	スポーツ施設	
代表建築年度	平成元年度				
建築費（取得費）	4,000,000 円				
延床面積	19.00 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	47 年	経過年数	31 年		
耐震化	—	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	47 人	55 人	32 人	10 人	18 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	6:00～21:00	6:00～21:00	6:00～21:00	6:00～21:00	6:00～21:00
稼働日数					
稼働率					

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	北沢テニスコートの利用者が年間数名程度利用している。
施設の現状	老朽化が進んでおり、亀裂等が発生している。
今後の方向性	利用者が安全安心に使用できるよう、修理・改修等の対策が必要。

4. やましょう記念館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	やましょう記念館			所管課	まちづくり振興課
所在地	村田町大字村田字町 191			施設分類	レクリエーション施設・観光施設
代表建築年度	江戸時代～大正時代				
建築費（取得費）	29,850,000 円				
延床面積	829.30 m ²				
構造	木造・土蔵造				
耐用年数	—	経過年数	—		
耐震化	○ (店蔵・主屋)	避難所	—		
付帯施設	店蔵ほか 8 棟				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	8,109 人	5,641 人	5,940 人	8,346 人	6,148 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
稼働日数	359 日	359 日	359 日	355 日	355 日
稼働率	98%	98%	98%	97%	97%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 24 年度	平成 24 年度やましょう記念館災害復旧工事	98,265,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	重要文化財に指定された建物で、年間を通じて開館しており、観光客を中心に利用されている。
施設の現状	くぐり門の劣化が著しい。細かな修繕必要箇所あり。
今後の方向性	予算の範囲内で、必要な修繕を都度実施。活用の方向性の検討と併せて、補助事業等の状況も見ながら維持修繕の検討を行っていく。

5. ヤマニ邸

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	ヤマニ邸			所管課	まちづくり振興課
所在地	村田町大字村田字町 31			施設分類	レクリエーション施設・観光施設
代表建築年度	明治時代～大正時代				
建築費（取得費）	129,689,716 円				
延床面積	433.46 m ²				
構造	木造・土蔵造				
耐用年数	—	経過年数	—		
耐震化	○ (店蔵・主屋)	避難所	—		
付帯施設	店蔵ほか 4 棟				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	8,109 人	5,641 人	5,940 人	8,346 人	6,148 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
稼働日数	359 日	359 日	359 日	355 日	355 日
稼働率	98%	98%	98%	97%	97%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 24 年度	平成 24 年度ヤマニ邸内蔵災害復旧工事	13,839,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	伝統的建造物群保存地区の伝統的建造物に特定された建物で、年間を通じて開館しており、主に観光案内所としての活用や、本町地区住民、社会福祉協議会などの利用がある。
施設の現状	くぐり門の劣化が著しい。店蔵の床腐食。細かな修繕必要箇所あり。
今後の方向性	予算の範囲内で、必要な修繕を都度実施。活用の方向性の検討と併せて、補助事業等の状況も見ながら維持修繕の検討を行っていく。

6. 豪農の館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	豪農の館			所管課	まちづくり振興課
所在地	村田町大字小泉字西町 25			施設分類	レクリエーション施設・観光施設
代表建築年度	大正時代				
建築費（取得費）	253,703,105 円				
延床面積	441.61 m ²				
構造	木造				
耐用年数	—	経過年数	—		
耐震化	—	避難所	—		
付帯施設	便所				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	—	—	—	—	—
稼働率	—	—	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 24 年度	平成 24 年度村田町豪農の館災害復旧工事	19,530,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	現状は開放しておらず、実質的には閉館状態。布袋まつり時に限定的に開放している。
施設の現状	一部雨漏りあり。西側多湿による老朽化が進行している。
今後の方向性	活用の方向性の検討と併せて、維持修繕の可能性について、補助事業等の状況により修繕時期を検討する。

7. 姥ヶ懐民話の里

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	姥ヶ懐民話の里			所管課	まちづくり振興課
所在地	村田町大字小泉字朧月 2			施設分類	レクリエーション施設・観光施設
代表建築年度	平成 8 年度				
建築費（取得費）	105,000,000 円				
延床面積	330.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	24 年	経過年数	24 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	産直館				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	3,088 人	3,153 人	2,583 人	2,990 人	2,485 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
運営時間	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稼働日数	312 日	312 日	312 日	311 日	310 日
稼働率	85%	85%	85%	85%	85%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 24 年度	平成 24 年度村田町民話の里伝承館茅葺き屋根補修工事	4,504,500 円
平成 29 年度	平成 29 年度村田町民話の里伝承館茅葺き屋根補修工事	19,893,600 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町の文化財に指定された建物で、年間を通じて開館しており、観光客を中心に利用されている。
施設の現状	旧八巻家住宅土壁のヒビ。シアター設備の故障。物産館入口付近の雨漏り。
今後の方向性	補助事業等の状況により修繕時期を検討する。

8. 野外活動センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	旧野外活動センター			所管課	まちづくり振興課
所在地	村田町大字足立字南谷山 1-2			施設分類	レクリエーション施設・観光施設
代表建築年度	昭和 56 年度				
建築費（取得費）	111,182,000 円				
延床面積	395.50 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	38 年	経過年数	39 年		
耐震化	—	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	515 人	226 人	240 人	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	指定管理	指定管理	指定管理	—	—
運営時間	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	—	—
稼働日数	312 日	312 日	312 日	—	—
稼働率	85%	85%	85%	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	現在は開放しておらず、実質的には閉館状態。
施設の現状	水道設備（ポンプ、ろ過設備）の故障、使用していないことによる各所の劣化がある。
今後の方向性	民間への譲渡や貸借の可能性も含め、修繕又は撤去の検討を行う。

9. 村田町物産交流センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	村田町物産交流センター			所管課	農林課
所在地	村田町大字村田字北塩内 41			施設分類	レクリエーション施設・観光施設
代表建築年度	平成 9 年度				
建築費（取得費）	215,733,929 円				
延床面積	906.74 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	経過年数	23 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	便所				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	256,673 人	256,123 人	244,570 人	274,007 人	246,058 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
運営時間	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稼働日数	361 日	360 日	360 日	360 日	362 日
稼働率	99%	99%	99%	99%	99%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	指定管理により財団が運営しており、村田 IC に隣接することから農作物直売を買い求める多くの来場者が利用している。
施設の現状	建設当時の想定を上回る来場者があり、密接を避けるためにも売り場面積や導線の拡幅、施設の老朽化（空調設備、給排水設備等）が課題となっている。
今後の方向性	観光客から好評を得ている施設であり、農作物の直売のみならず、観光拠点として益々その活用が期待されていることから、早急な施設の改修、拡充が必要である。

4 学校教育系施設（8施設）

1. 村田小学校

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	村田小学校			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字村田字迫 6			施設分類	学校
代表建築年度	平成 22 年度				
建築費（取得費）	1,633,780,000 円				
延床面積	7,491.00 m ²				
構造	鉄筋鉄骨コンクリート造				
耐用年数	47 年	経過年数	10 年		
耐震化	○	避難所	○		
付帯施設	体育館、附属体育館（旧第三小学校）、プール附属棟				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	78,336 人	74,256 人	91,920 人	94,800 人	93,840 人
職員数	26 人	26 人	26 人	26 人	26 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45
稼働日数	240 日	240 日	240 日	240 日	240 日
稼働率	66%	66%	66%	66%	66%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和元年度	エアコン設置工事	71,942,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	「命を大切にし 夢に向かって 共にたくましく生きる児童の育成」を学校教育目標に掲げ、児童の学びの場として利用されている。
施設の現状	耐震について、校舎は新基準となっている。体育館は、耐震補強を実施済み。
今後の方向性	計画的な維持修繕、設備更新等により長寿命化を図る。

2. 村田第二小学校

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	村田第二小学校			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字沼辺字籠田 72		施設分類	学校	
代表建築年度	昭和 45 年度				
建築費（取得費）	780,000,000 円				
延床面積	3,513.00 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	47 年	経過年数	50 年		
耐震化	○	避難所	○		
付帯施設	体育館、図書館、プール				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	29,172 人	29,172 人	37,680 人	37,920 人	38,160 人
職員数	16 人	15 人	15 人	14 人	14 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45
稼働日数	240 日	240 日	240 日	240 日	240 日
稼働率	66%	66%	66%	66%	66%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 24 年度	屋上防水改修工事	10,941,000 円
平成 27 年度	職員室等空調設備改修工事	1,458,000 円
令和元年度	エアコン設置工事	52,068,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	「夢と志を持ち、たくましく生きる人間性豊かな児童の育成」を学校教育目標に掲げ、児童の学びの場として利用されている。
施設の現状	耐震診断は実施済みで、校舎について耐震補強を実施済み。
今後の方向性	計画的な維持修繕、設備更新等を図る。

3. 旧村田第三小学校

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	旧村田第三小学校			所管課	財政課
所在地	村田町大字小泉字南乙内 22		施設分類	学校	
代表建築年度	昭和 46 年度				
建築費（取得費）	498,680,000 円				
延床面積	1,781.00 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	47 年	経過年数	49 年		
耐震化	—	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	7,810 人	8,560 人	8,630 人	10,540 人	11,460 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	賃借	賃借	賃借	賃借	賃借
運営時間	9:00～15:00	9:00～15:00	9:00～15:00	9:00～15:00	9:00～15:00
稼働日数	258 日	256 日	259 日	256 日	264 日
稼働率	70%	70%	71%	70%	72%

※ふきのとう村田時の施設概要

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	平成 23 年 2 月に学校廃止の届出を行い、平成 23 年 3 月 31 日に廃校。
施設の現状	平成 23 年 11 月から令和 3 年 3 月まで一般社団法人ふくのねが旧村田第三小学校の土地・建物を賃借し、就労継続支援 B 型事業所を運営していた。築 49 年を経過しており、相当老朽化が進んでいることから、建物各所に亀裂、破損等が多数見られる。
今後の方向性	老朽化が著しく、耐震補強もされていないことから、今後施設の除却について検討する。

4. 旧村田第四小学校

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	旧村田第四小学校			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字菅生字宮 22		施設分類	学校	
代表建築年度	昭和 49 年度				
建築費（取得費）	437,600,000 円				
延床面積	2,146.00 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造・木造				
耐用年数	47 年	経過年数	46 年		
耐震化	—	避難所	—		
付帯施設	体育館、渡り廊下				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	—	—	—	—	—
稼働率	—	—	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	平成 23 年 2 月に学校廃止の届出を行い、平成 23 年 3 月 31 日に廃校。
施設の現状	築 46 年を経過している。
今後の方向性	老朽化が著しく、耐震補強もされていないことから、今後施設の除却について検討する。

5. 村田第一中学校

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	村田第一中学校			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字村田字七小路 92		施設分類	学校	
代表建築年度	昭和 55 年度				
建築費（取得費）	1,589,000,000 円				
延床面積	7,095.00 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造・木造				
耐用年数	47 年	経過年数	40 年		
耐震化	○	避難所	○		
付帯施設	体育館、給食室、プール				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	42,840 人	42,432 人	51,560 人	49,200 人	45,600 人
職員数	24 人	21 人	20 人	20 人	19 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45
稼働日数	240 日	240 日	240 日	240 日	240 日
稼働率	66%	66%	66%	66%	66%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和元年度	エアコン設置工事	86,555,000 円
令和元年度	消防設備改修工事	1,166,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	「人間性豊かで 判断力と実践力を備えた たくましく生きる生徒の育成を図る」を学校教育目標に掲げ、生徒の学びの場として利用されている。
施設の現状	築40年を経過している。耐震診断は実施済み。校舎について耐震補強を実施済み。
今後の方向性	計画的な維持修繕、設備更新等を図る。

6. 村田第二中学校

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	村田第二中学校			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字沼辺字二丁町 32		施設分類	学校	
代表建築年度	昭和 62 年度				
建築費（取得費）	1,224,000,000 円				
延床面積	5,446.00 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造・鉄骨造				
耐用年数	47 年	経過年数	33 年		
耐震化	○	避難所	○		
付帯施設	体育館、プール、渡り廊下				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	14,484 人	12,648 人	17,760 人	17,520 人	18,480 人
職員数	12 人	12 人	12 人	11 人	13 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45
稼働日数	240 日	240 日	240 日	240 日	240 日
稼働率	66%	66%	66%	66%	66%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和元年度	エアコン設置工事	71,983,000 円
令和元年度	トイレ設備改修工事	1,320,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	「自ら学び 心豊かでたくましく“未来を生きる力”を身に付けた生徒の育成」を学校教育目標に掲げ、生徒の学びの場として利用されている。
施設の現状	築33年を経過している。耐震については新基準となっている。
今後の方向性	計画的な維持修繕、設備更新等を図る。

7. 学校給食センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	学校給食センター			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字沼辺字二丁町 78			施設分類	その他教育施設
代表建築年度	平成 27 年度				
建築費（取得費）	6,994,839,300 円				
延床面積	1,107.90 ㎡				
構造	鉄骨造				
耐用年数	31 年	経過年数	5 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	2,534 人	3,609 人	3,627 人	3,645 人	3,603 人
職員数	2 人	2 人	2 人	2 人	2 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15
稼働日数	161 日	243 日	244 日	245 日	241 日
稼働率	43%	67%	67%	67%	66%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和元年度	令和元年度台風 19 号による汚水処理施設修繕	3,538,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町内小中学校の給食を提供。
施設の現状	特に問題なし。
今後の方向性	5 年が経過し、修繕箇所がでてきている。

8. 旧二小・二中共同調理室

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	旧二小・二中共同調理室			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字沼辺字籠田 72		施設分類	その他教育施設	
代表建築年度	昭和 49 年度				
建築費（取得費）	28,000,000 円				
延床面積	133.00 ㎡				
構造	鉄骨造				
耐用年数	34 年	経過年数	46 年		
耐震化	—	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	—	—	—	—	—
稼働率	—	—	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	無
施設の現状	物置として使用。
今後の方向性	老朽化が進んでおり、除却を検討していく必要がある。

5 子育て支援施設（5施設）

1. 村田幼稚園

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	村田幼稚園			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字村田字北塩内 41			施設分類	幼稚園・保育所
代表建築年度	平成 7 年度				
建築費（取得費）	204,000,000 円				
延床面積	839.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	47 年	経過年数	25 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	23,052 人	23,664 人	32,880 人	29,040 人	26,400 人
職員数	6 人	6 人	6 人	6 人	6 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45
稼働日数	240 日	240 日	240 日	240 日	240 日
稼働率	66%	66%	66%	66%	66%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和元年度	エアコン設置工事	43,715,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	「健康な体と豊かな心をもつ子どもの育成」を園教育目標に掲げ、園児の学びの場として利用されている。
施設の現状	築 25 年を経過している。耐震については新基準となっている。
今後の方向性	沼辺幼稚園と統合することから、計画的な維持修繕、設備更新等を図る。

2. 沼辺幼稚園

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	沼辺幼稚園			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字沼辺字籠田 72		施設分類	幼稚園・保育所	
代表建築年度	昭和 45 年度				
建築費（取得費）	68,000,000 円				
延床面積	409.00 m ²				
構造	木造・鉄骨造				
耐用年数	22 年	経過年数	50 年		
耐震化	－	避難所	－		
付帯施設	体育館、職員室				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	10,404 人	8,568 人	10,800 人	11,760 人	10,800 人
職員数	4 人	4 人	4 人	3 人	4 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45	8:15～16:45
稼働日数	240 日	240 日	240 日	240 日	240 日
稼働率	66%	66%	66%	66%	66%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
令和元年度	エアコン設置工事	15,308,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	「健康な身体と豊かな心をもつ子どもの育成」を園教育目標に掲げ、園児の学びの場として利用されている。
施設の現状	築 50 年を経過している。耐震診断及び耐震補強は未実施である。
今後の方向性	村田幼稚園と統合することから、施設の利活用について検討する。

3. 旧足立幼稚園

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	旧足立幼稚園			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字足立字明神 93		施設分類	幼稚園・保育所	
代表建築年度	昭和 54 年度				
建築費（取得費）	34,000,000 円				
延床面積	259.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	経過年数	41 年		
耐震化	—	避難所	—		
付帯施設	なし				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	—	—	—	—	—
稼働率	—	—	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	平成 22 年 3 月 31 日に廃園。現在は、歴史みらい館の収蔵庫として利用している。
施設の現状	築 41 年を経過している。耐震診断及び耐震補強は未実施である。
今後の方向性	計画的な維持修繕、設備更新等を図る。

4. 旧菅生幼稚園

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	旧菅生幼稚園			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字菅生字宮 22		施設分類	幼稚園・保育所	
代表建築年度	昭和 52 年度				
建築費（取得費）	28,000,000 円				
延床面積	218.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	経過年数	43 年		
耐震化	－	避難所	－		
付帯施設	なし				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	—	—	—	—	—
稼働率	—	—	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	平成 22 年 3 月 31 日に廃園。
施設の現状	築 43 年を経過している。耐震診断及び耐震補強は未実施である。
今後の方向性	除却を検討。実施時期は未定。

5. 村田保育所

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	村田保育所			所管課	子育て支援課
所在地	村田町大字村田字北塩内 14			施設分類	幼稚園・保育所
代表建築年度	平成元年度				
建築費（取得費）	142,000,000 円				
延床面積	684.10 m ²				
構造	木造・鉄骨造				
耐用年数	22 年	経過年数	31 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	事務室				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	25,039 人	26,012 人	26,370 人	24,728 人	24,013 人
職員数	10 人	10 人	11 人	12 人	11 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	7:15～18:15	7:15～18:15	7:15～18:15	7:15～18:15	7:15～18:15
稼働日数	294 日	291 日	293 日	291 日	290 日
稼働率	81%	80%	80%	80%	79%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	トイレ改修工事（幼児用トイレ、沐浴用トイレ）	4,698,000 円
平成 28 年度	事務室等改修工事（プレハブ、医務室、ほふく室）	4,892,400 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	共働きなどにより日中の保育にける子どもを預かり、保育を行うことを目的としている。
施設の現状	施設の老朽化（屋根、外壁、空調設備、フェンス、遊具、給排水設備等）により、維持管理費が年々増加している。特に屋根は早期の補修工事が必要。
今後の方向性	災害時における児童の安全を確保する観点から施設の建替えを含め、子育て支援施設のあり方を検討する必要がある。

6 保健・福祉施設（8施設）

1. 老人憩の家

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	老人憩の家			所管課	健康福祉課
所在地	村田町大字足立字川原 36-4		施設分類	高齢福祉施設	
代表建築年度	昭和 55 年度				
建築費（取得費）	66,000,000 円				
延床面積	356.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	経過年数	40 年		
耐震化	－	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	2,968 人	3,020 人	2,858 人	2,948 人	2,525 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
運営時間	9:00～16:30	9:00～16:30	9:00～16:30	9:00～16:30	9:00～16:30
稼働日数	191 日	192 日	194 日	193 日	167 日
稼働率	52%	53%	53%	53%	46%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	老人福祉の向上に資するため、老人に対し教養の向上、レクリエーション等のための場とし、老人の心身の健康増進を図るため利用している。
施設の現状	築 40 年を経過している施設である。また、耐震診断及び耐震補強は未実施の状況である。浴場は、十数年前から老朽化のため使用不能となっている。
今後の方向性	今後も高齢者に対する福祉の増進に寄与する拠点施設として活用していくため、長寿命化等の対策を講じながら施設の運営を行っていく必要がある。

2. デイサービスセンター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	デイサービスセンター			所管課	健康福祉課
所在地	村田町大字足立字上ヶ戸 17-5		施設分類	高齢福祉施設	
代表建築年度	平成元年度				
建築費（取得費）	72,693,695 円				
延床面積	258.61 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	47 年	経過年数	31 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	6,946 人	5,938 人	6,501 人	6,521 人	7,228 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
運営時間	8:30～17:30	8:30～17:30	8:30～17:30	8:30～17:30	8:30～17:30
稼働日数	311 日	310 日	310 日	310 日	311 日
稼働率	85%	85%	85%	85%	85%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	在宅の虚弱老人等に対して、通所の方法により、各種のサービスを提供し、生活の助長、社会的孤立感の解消、心身機能の維持向上を図るとともにその家族の身体的又は精神的な負担軽減を図ることを目的に利用している。
施設の現状	経年劣化等により、一部補修をしながら施設の維持管理に努めている。
今後の方向性	介護保険法に基づく通所介護・介護予防通所介護、障がい者の日常生活及び社会生活を総合的に支援するための法律に基づく生活介護を目的とした施設であることから、今後も引き続き維持管理等に努め、施設の運営を行っていく。

3. 村田ふれあいセンター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	村田ふれあいセンター			所管課	健康福祉課
所在地	村田町大字村田字後田 26		施設分類	高齢福祉施設	
代表建築年度	平成 12 年度				
建築費（取得費）	36,300,000 円				
延床面積	174.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	経過年数	20 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	1,815 人	1,482 人	1,177 人	2,170 人	2,222 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～22:00	9:00～22:00	9:00～22:00	9:00～22:00	9:00～22:00
稼働日数	154 日	107 日	89 日	126 日	142 日
稼働率	42%	29%	24%	35%	39%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※修繕・工事履歴はなし	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	身体不自由者の機能訓練及び地域住民の学習や趣味のサークル活動の場を提供し、高齢社会に対応する福祉の増進を図るため利用している。
施設の現状	現時点において大きな損傷等は見受けられないが、建築した際に設置したエアコンが老朽化しており、不具合が生じている状況である。
今後の方向性	今後も高齢者に対する福祉の増進に寄与する拠点施設として活用していくため、長寿命化等の対策を講じながら施設の運営を行っていく必要がある。

4. 小泉ふれあいセンター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	小泉ふれあいセンター			所管課	健康福祉課
所在地	村田町大字沼辺字南公 1-1		施設分類	高齢福祉施設	
代表建築年度	平成 14 年度				
建築費（取得費）	22,000,000 円				
延床面積	126.00 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	22 年	経過年数	18 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
利用者数（件数）	179 人	350 人	204 人	202 人	271 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～22:00	9:00～22:00	9:00～22:00	9:00～22:00	9:00～22:00
稼働日数	14 日	20 日	14 日	12 日	16 日
稼働率	4%	5%	4%	3%	4%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※修繕・工事履歴はなし	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	身体不自由者の機能訓練及び地域住民の学習や趣味のサークル活動の場を提供し、高齢社会に対応する福祉の増進を図るため利用している。
施設の現状	施設本体については、現時点において大きな損傷等は見受けられない状況である。
今後の方向性	今後も高齢者に対する福祉の増進に寄与する拠点施設として活用していくため、長寿命化等の対策を講じながら施設の運営を行っていく必要がある。

5. 沼辺ふれあいセンター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	沼辺ふれあいセンター			所管課	健康福祉課
所在地	村田町大字沼辺字五反田 58		施設分類	高齢福祉施設	
代表建築年度	平成 15 年度				
建築費（取得費）	29,100,000 円				
延床面積	146.00 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	22 年	経過年数	17 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	762 人	606 人	639 人	487 人	491 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	9:00～22:00	9:00～22:00	9:00～22:00	9:00～22:00	9:00～22:00
稼働日数	28 日	20 日	22 日	20 日	24 日
稼働率	8%	5%	6%	5%	7%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※修繕・工事履歴はなし	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	身体不自由者の機能訓練及び地域住民の学習や趣味のサークル活動の場を提供し、高齢社会に対応する福祉の増進を図るため利用している。
施設の現状	施設本体については、現時点において大きな損傷等は見受けられないが、建築した際に設置したエアコンが老朽化しており、不具合が生じている状況である。
今後の方向性	今後も高齢者に対する福祉の増進に寄与する拠点施設として活用していくため、長寿命化等の対策を講じながら施設の運営を行っていく必要がある。

6. 旧村田町児童館

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	旧村田町児童館			所管課	財政課
所在地	村田町大字小泉字古館 1-2		施設分類	障害福祉施設	
代表建築年度	昭和 51 年度				
建築費（取得費）	48,244,000 円				
延床面積	310.00 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	経過年数	44 年		
耐震化	－	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	3,815 人	5,229 人	4,650 人	4,840 人	4,792 人
職員数	4 人	4 人	4 人	4 人	4 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稼働日数	245 日	246 日	247 日	249 日	225 日
稼働率	67%	67%	68%	68%	61%

※村田町児童館時の施設概要

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 23 年度	子育て支援センター改修工事	5,995,000 円
平成 24 年度	災害復旧工事（屋根）	3,675,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	平成 24 年 4 月から令和 3 年 3 月までは村田町児童館として使用していた。令和 3 年 7 月より一般社団法人ふくのねが土地・建物を賃借し、就労継続支援 B 型事業所を運営している。
施設の現状	平成 23 年度に改修工事を行ってはいるが、施設の老朽化が進んでおり、修繕を繰り返し利用している。
今後の方向性	耐震補強もされていないことから、安全性を鑑み、施設を使用する法人と今後のあり方を検討する必要がある。

7. 保健センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	保健センター			所管課	健康福祉課
所在地	村田町大字村田字西田 35		施設分類	保健施設	
代表建築年度	昭和 59 年度				
建築費（取得費）	143,000,000 円				
延床面積	560.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	経過年数	36 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	2,657 人	2,440 人	2,457 人	2,251 人	2,108 人
職員数	7 人	7 人	7 人	7 人	7 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00	9:00～16:00
稼働日数	243 日	243 日	245 日	244 日	240 日
稼働率	67%	67%	67%	67%	66%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 28 年度	防水工事（屋上）	2,808,000 円
令和 2 年度	パーティション修繕工事	1,447,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	母子保健事業、精神保健事業、健康増進事業など幅広い世代の方が利用している。
施設の現状	築 36 年が経過していることに加え、東日本大震災の発生により、内外部にひび割れがあり、年に数回程度雨漏りが発生している。また、調理室排水管用の不具合による水漏れがある。
今後の方向性	老朽化による不具合は今後も増えると思われ、計画的に修繕をする必要がある。

8. 多世代交流センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	多世代交流センター			所管課	健康福祉課
所在地	村田町大字村田字大槻下 5		施設分類	その他社会福祉施設	
代表建築年度	平成 27 年度				
建築費（取得費）	216,745,200 円				
延床面積	660.83 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	24 年	経過年数	5 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	3,856 人	4,706 人	6,082 人	6,318 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	—	指定管理	指定管理	指定管理	指定管理
運営時間	—	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00	9:00～17:00
稼働日数	—	245 日	245 日	243 日	240 日
稼働率	—	67%	67%	67%	66%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※修繕・工事履歴はなし	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	子どもから高齢者まで幅広い世代の交流を図る拠点施設として、多くの町民、団体が子育てサークルやボランティア活動をはじめ各種教室、生活相談等で利用している。
施設の現状	当該施設は平成 27 年に建設され、耐震化、バリアフリー対応となっており、築年数が浅いことから劣化等も見られない。
今後の方向性	当面の心配はないものの、使用頻度と経年劣化を見据え、定期的な点検及び状態に応じ修繕等の対応が必要である。

7 行政施設 (8施設)

1. 役場本庁舎

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	役場本庁舎			所管課	総務課
所在地	村田町大字村田字迫 6			施設分類	庁舎等
代表建築年度	昭和 44 年度				
建築費（取得費）	434,000,000 円				
延床面積	1,578.20 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	経過年数	51 年		
耐震化	－	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	19,131 件	18,619 件	18,700 件	17,869 件	18,056 件
職員数	107 人	105 人	103 人	102 人	103 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15	8:30～17:15
稼働日数	243 日	243 日	244 日	244 日	240 日
稼働率	67%	67%	67%	67%	66%

※利用者数（件数）は戸籍関係及び住民票・諸証明等の発行件数

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 23 年度	議会中継システム構築工事	12,684,000 円
平成 25 年度	役場庁舎外構工事	2,760,000 円
平成 26 年度	役場庁舎太陽光発電設備工事	129,600,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町行政機能の中核を担う施設として、町内全域の行政サービスの拠点となる施設である。
施設の現状	・ 建築年数が 50 年以上を経過しており、壁面や床面に亀裂等が多数生じるなど、施設全体の老朽化が著しく進んでいる。 ・ 耐震性が不足している。
今後の方向性	機能維持に必要な修繕を進めながら今後のあり方を踏まえ、庁舎機能の集約化・複合化等を視野に入れた建替えを検討する。

2. 役場西庁舎

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	役場西庁舎			所管課	総務課
所在地	村田町大字村田字迫 6		施設分類	庁舎等	
代表建築年度	平成元年度				
建築費（取得費）	86,000,000 円				
延床面積	433.70 m ²				
構造	鉄骨造				
耐用年数	38 年	経過年数	31 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	I. 役場本庁舎と共通				
職員数					
運営方法					
運営時間					
稼働日数					
稼働率					

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町行政機能を担う施設として、町内全域の行政サービスの拠点となる施設である。
施設の現状	築 31 年を経過しており、老朽化が進んでいる。
今後の方向性	機能維持に必要な修繕を進めながら、本庁舎と併せて施設のあり方を検討する。

3. 役場東庁舎

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	役場東庁舎			所管課	総務課
所在地	村田町大字村田字西 62		施設分類	庁舎等	
代表建築年度	昭和 60 年度				
建築費（取得費）	838,000,000 円				
延床面積	3,056.90 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	経過年数	35 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	I. 役場本庁舎と共通				
職員数					
運営方法					
運営時間					
稼働日数					
稼働率					

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 23 年度	駐車場応急復旧工事	1,617,000 円
平成 23 年度	排水設備復旧工事	4,494,000 円
平成 24 年度	災害復旧・耐震補強等工事	61,761,000 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町行政機能を担う施設として、町内全域の行政サービスの拠点となる施設である。
施設の現状	築 35 年を経過しており、老朽化が進んでいる。
今後の方向性	機能維持に必要な修繕を進めながら、本庁舎と併せて施設のあり方を検討する。

4. 中央防災センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	中央防災センター			所管課	総務課
所在地	村田町大字村田字西田 57-1		施設分類	その他行政系施設	
代表建築年度	昭和 63 年度				
建築費（取得費）	41,000,000 円				
延床面積	255.50 ㎡				
構造	鉄骨コンクリート造				
耐用年数	34 年	経過年数	32 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
団員数（1 分団）	37 人	41 人	43 人	50 人	50 人
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	建物1階部分は積載車、ポンプ車の車庫及び消防資機材の倉庫として、2階部分は非常時の詰所や会議室として、村田町消防団幹部会議をはじめ、町婦人防火クラブ連合会等の役員会など、消防団をはじめ、防火関係者が利用している。
施設の現状	外壁の接合部分に多数のヒビ、建物基礎及び内壁接合部に亀裂やズレがあり、2階入口の扉の建付けにガタツキがある。
今後の方向性	地域の防災拠点としての役割を果たしていることから、計画的な維持修繕等を図る。

5. 2分団防災センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	2 分団防災センター			所管課	総務課
所在地	村田町大字沼辺字北寄井 109-2		施設分類	その他行政系施設	
代表建築年度	昭和 62 年度				
建築費（取得費）	10,000,000 円				
延床面積	58.20 ㎡				
構造	鉄骨コンクリート造				
耐用年数	34 年	経過年数	33 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
団員数（2分団）	43 人	44 人	46 人	49 人	52 人
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	建物 1 階部分は積載車の車庫として、2 階部分は非常時の詰所や分団会議など、第 2 分団団員が利用している。
施設の現状	・ 1 階コンクリート敷部分にひび割れ箇所や排水桝の蓋がないなど多少の不具合箇所がある。 ・ 2 階室内は畳が経年劣化による破損、内壁クロス材に剥がれ等がある。
今後の方向性	地域の防災拠点としての役割を果たしていることから、計画的な維持修繕等を図る。

6. 3分団防災センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	3 分団防災センター			所管課	総務課
所在地	村田町大字菅生字町東裏 1-5		施設分類	その他行政系施設	
代表建築年度	昭和 62 年度				
建築費（取得費）	10,000,000 円				
延床面積	58.20 ㎡				
構造	鉄骨コンクリート造				
耐用年数	34 年	経過年数	33 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	令和元年度
団員数（3分団）	23人	23人	23人	26人	27人
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	365日	365日	365日	365日	366日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	建物1階部分は積載車の車庫として、2階部分は非常時の詰所や分団会議など、第3分団団員が利用している。
施設の現状	・1階車庫コンクリート敷部分にひび割れ箇所がある。 ・外部取付け階段塗装が腐食している。 ・2階室内は内壁クロス材にヒビ、剥がれ等がある。
今後の方向性	地域の防災拠点としての役割を果たしていることから、計画的な維持修繕等を図る。

7. 4分団防災センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	4 分団防災センター			所管課	総務課
所在地	村田町大字足立字明神 93		施設分類	その他行政系施設	
代表建築年度	昭和 63 年度				
建築費（取得費）	10,000,000 円				
延床面積	58.20 ㎡				
構造	鉄骨コンクリート造				
耐用年数	34 年	経過年数	32 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
団員数（4分団）	27 人	31 人	32 人	32 人	35 人
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	建物1階部分は積載車の車庫として、2階部分は非常時の詰所や分団会議など、第4分団団員が利用している。
施設の現状	・1階コンクリート敷部分や外壁にひび割れ箇所がある。 ・外部取付け階段塗装が腐食している。 ・2階室内は内壁クロス材にヒビ、剥がれ等がある。
今後の方向性	地域の防災拠点としての役割を果たしていることから、計画的な維持修繕等を図る。

8. 5分団防災センター

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	5 分団防災センター			所管課	総務課
所在地	村田町大字小泉字南乙内 35		施設分類	その他行政系施設	
代表建築年度	昭和 63 年度				
建築費（取得費）	10,000,000 円				
延床面積	58.20 ㎡				
構造	鉄骨コンクリート造				
耐用年数	34 年	経過年数	32 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
団員数（5分団）	58 人	59 人	60 人	61 人	61 人
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	365 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	建物1階部分は積載車の車庫として、2階部分は非常時の詰所や分団会議など、第5分団団員が利用している。
施設の現状	・1階コンクリート敷部分や外壁にひび割れ箇所がある。 ・外部取付け階段塗装が腐食している。
今後の方向性	地域の防災拠点としての役割を果たしていることから、計画的な維持修繕等を図る。

8 公営住宅 (1 施設)

1. 定住促進住宅

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	定住促進住宅			所管課	まちづくり振興課
所在地	村田町大字村田字塩内 161-2		施設分類	公営住宅	
代表建築年度	平成7年度				
建築費（取得費）	58,858,000 円				
延床面積	4,193.72 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	経過年数	25 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	集会所、自転車駐輪場、プロパン庫、塵芥集積所				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用世帯数	—	43 戸	44 戸	39 戸	36 戸
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	—	直営	直営	直営	直営
運営時間	—	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	—	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	—	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町に居住し、または居住しようとするために住宅を必要としている方に対し、住宅を賃貸することにより、町への定住促進を図る。
施設の現状	内部設備は耐用年数を経過しているものもあり、都度修繕を行っている。大規模な修繕が必要な箇所は見られない。
今後の方向性	必要に応じ修繕を行いながら維持管理に努めていく。

9 公園（4施設）

1. 相山公園

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	相山公園			所管課	建設水道課
所在地	村田町大字村田字相山Ⅰ			施設分類	公園
代表建築年度	平成 18 年度				
建築費（取得費）	6,150,000 円				
延床面積	33.30 m ²				
構造	鉄骨造、木造				
耐用年数	34 年	経過年数	14 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	便所				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町内に居住する方々の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用を目的として、使用されている。
施設の現状	直営、ボランティアによる除草作業、委託によるトイレ清掃を行い、環境整備に取り組んでいる。
今後の方向性	利用者が安全安心に使用できるよう今後も、直営、ボランティアによる除草作業、委託によるトイレ清掃により、環境整備に取り組んでいく。

2. 塩内公園

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	塩内公園			所管課	建設水道課
所在地	村田町大字村田字塩内Ⅰ		施設分類	公園	
代表建築年度	平成 21 年度				
建築費（取得費）	11,096,400 円				
延床面積	17.40 m ²				
構造	木造				
耐用年数	22 年	経過年数	11 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	便所				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町内に居住する方々の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用を目的として、使用されている。
施設の現状	直営、ボランティアによる除草作業、委託によるトイレ清掃を行い、環境整備に取り組んでいる。
今後の方向性	利用者が安全安心に使用できるよう今後も、直営、ボランティアによる除草作業、委託によるトイレ清掃により、環境整備に取り組んでいく。

3. 北沢公園

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	北沢公園			所管課	建設水道課
所在地	村田町大字村田字西ヶ丘 9		施設分類	公園	
代表建築年度	昭和 62 年度				
建築費（取得費）	—				
延床面積	29.70 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	47 年	経過年数	33 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	便所、倉庫				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
平成 24 年度	北沢公園災害復旧工事	43,399,650 円

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町内に居住する方々の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用を目的として、使用されている。
施設の現状	直営、ボランティアによる除草作業、委託によるトイレ清掃を行い、環境整備に取り組んでいる。
今後の方向性	利用者が安全安心に使用できるよう今後も、直営、ボランティアによる除草作業、委託によるトイレ清掃により、環境整備に取り組んでいく。

4. 城山公園

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	城山公園			所管課	建設水道課
所在地	村田町大字村田字迫 3-3		施設分類	公園	
代表建築年度	平成 2 年				
建築費（取得費）	—				
延床面積	69.20 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造・木造				
耐用年数	47 年	経過年数	30 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	便所、ポンプ室				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町内に居住する方々の休息、鑑賞、散歩、遊戯、運動等総合的な利用を目的として、使用されている。
施設の現状	直営、ボランティアによる除草作業、委託によるトイレ清掃を行い、環境整備に取り組んでいる。
今後の方向性	利用者が安全安心に使用できるよう今後も、直営、ボランティアによる除草作業、委託によるトイレ清掃により、環境整備に取り組んでいく。

10 その他（6施設）

1. 職員住宅

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	職員住宅			所管課	教育総務課
所在地	村田町大字村田字大槻下 61-2		施設分類	その他	
代表建築年度	昭和 56 年度				
建築費（取得費）	16,000,000 円				
延床面積	100 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	22 年	経過年数	39 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	366 人	365 人	365 人	365 人	366 人
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	町 ALT が使用している。
施設の現状	築 39 年を経過している。
今後の方向性	使用状況を確認し、改修、修繕を検討する必要がある。

2. 白鳥神社前便所

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	白鳥神社前便所			所管課	まちづくり振興課
所在地	村田町大字村田字末広町 130		施設分類	その他	
代表建築年度	平成4年度				
建築費（取得費）	3,224,000 円				
延床面積	6.30 m ²				
構造	木造				
耐用年数	15 年	経過年数	28 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	年間を通じて開放しており、主に観光客等町内来客者の利用がある。
施設の現状	和式便器の洋式化が必要。手洗場のない個室もある。
今後の方向性	不特定多数の利用があるため、定期的な維持修繕等を図る。

3. 本町駐車場便所

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	本町駐車場便所			所管課	まちづくり振興課
所在地	村田町大字村田字町 46			施設分類	その他
代表建築年度	平成 16 年度				
建築費（取得費）	6,039,000 円				
延床面積	17.40 ㎡				
構造	木造				
耐用年数	15 年	経過年数	16 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	年間を通じて開放しており、主に観光客等町内来客者の利用がある。
施設の現状	和式便器の洋式化が必要。多目的トイレへのおむつ交換台等、子育て世代向けの配慮が必要。
今後の方向性	不特定多数の利用があるため、定期的な維持修繕等を図る。

4. 荒町中央駐車場便所

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	荒町中央駐車場便所			所管課	まちづくり振興課
所在地	村田町大字村田字町 73		施設分類	その他	
代表建築年度	平成 5 年度				
建築費（取得費）	3,224,000 円				
延床面積	7.80 m ²				
構造	木造				
耐用年数	15 年	経過年数	27 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	なし				

②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間	24 時間
稼働日数	366 日	365 日	365 日	365 日	366 日
稼働率	100%	100%	100%	100%	100%

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	年間を通じて開放しており、主に観光客等町内来客者の利用がある。
施設の現状	和式便器の洋式化が必要。手洗場のない個室もある。
今後の方向性	不特定多数の利用があるため、定期的な維持修繕等を図る。

5. 新舟渡排水機場

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	新舟渡排水機場			所管課	農林課
所在地	村田町大字沼辺字弁天前 105-2			施設分類	その他
代表建築年度	昭和 61 年度				
建築費（取得費）	627, 303 円				
延床面積	177.00 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	38 年	経過年数	34 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	—	—	—	—	—
稼働率	—	—	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	大雨等の際、沼辺地区のほ場や河川の災害を防ぐため排水作業を行っている。
施設の現状	台風による被災時に施設が冠水し、入口付近の法面が洗掘されたほか、施設内の休憩室等が使用できなくなった。
今後の方向性	計画的な維持修繕等を図る。

6. 南田排水機場

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	南田排水機場			所管課	農林課
所在地	村田町大字関場字塚越 50		施設分類	その他	
代表建築年度	昭和 58 年度				
建築費（取得費）	150,250,000 円				
延床面積	119.80 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	38 年	経過年数	37 年		
耐震化	○	避難所	—		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	委託	委託	委託	委託	委託
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	—	—	—	—	—
稼働率	—	—	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	大雨等の際、沼田・関場地区のは場や河川の災害を防ぐため排水作業を行っている。
施設の現状	施設自体は、築 30 年以上経過しており、老朽化が進んでいるため、農村地域防災減災事業を活用し、整備を行っている。
今後の方向性	計画的な維持修繕等を図る。

11 上水道施設 (1 施設)

1. 相山浄水場

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	相山浄水場			所管課	建設水道課
所在地	村田町大字村田字七小路 135-114			施設分類	上水道施設
代表建築年度	昭和 63 年度				
建築費（取得費）	43,976,000 円				
延床面積	369.00 m ²				
構造	鉄筋コンクリート造・木造				
耐用年数	50 年	経過年数	32 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	倉庫				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	6 人	6 人	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	8:30～17:15	8:30～17:15	—	—	—
稼働日数	243 日	243 日	—	—	—
稼働率	67%	67%	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

利用目的	平成 29 年 4 月より文書及び資材倉庫として活用。
施設の現状	多少、外壁等の破損はあるものの文書等の保管場所として利用することについて問題はない。
今後の方向性	今後も文書等の保管場所として活用していく。

1.2 下水道施設 (1 施設)

1. 管生地区農業集落排水施設污水处理場

(1) 施設の概要

①施設概要

施設名	菅生地区農業集落排水施設污水处理場			所管課	建設水道課
所在地	村田町大字菅生字大館 35		施設分類	下水道施設	
代表建築年度	平成 6 年度				
建築費（取得費）	円				
延床面積	140.56 ㎡				
構造	鉄筋コンクリート造				
耐用年数	50 年	経過年数	25 年		
耐震化	○	避難所	－		
付帯施設	なし				



②施設概要

	平成 27 年度	平成 28 年度	平成 29 年度	平成 30 年度	令和元年度
利用者数（件数）	—	—	—	—	—
職員数	—	—	—	—	—
運営方法	直営	直営	直営	直営	直営
運営時間	—	—	—	—	—
稼働日数	—	—	—	—	—
稼働率	—	—	—	—	—

(2) 施設の状態（施設の修繕・工事履歴）

※130 万円以下の修繕・工事は除く

実施年度	修繕・工事名	修繕・工事費
	※軽微な修繕は行っているが、大規模な修繕・工事は未実施	

(3) 施設の現状と方向性

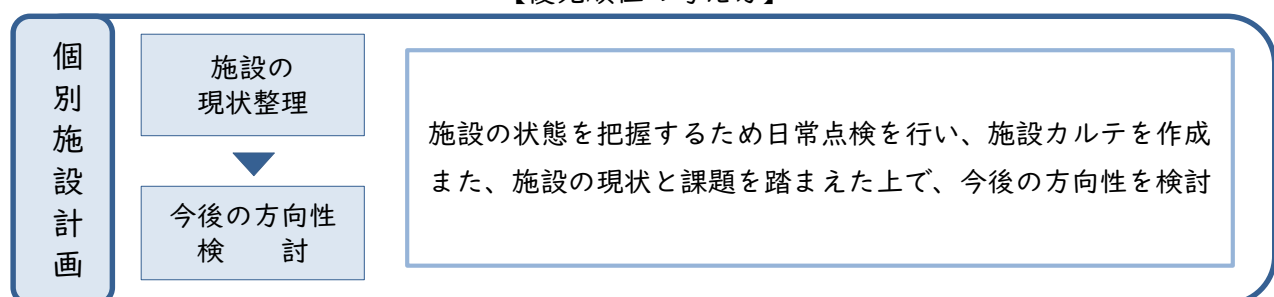
利用目的	各家庭のトイレやお風呂などから出た汚水を下水管を通じて処理場に集め、汚水処理している。
施設の現状	平成 4 年度に整備を始め、平成 8 年度に供用を開始。老朽化が進んでいる。
今後の方向性	最適整備構想（老朽化改築計画）の策定を踏まえ施設を改修していく。

第4章 対策の優先順位の考え方

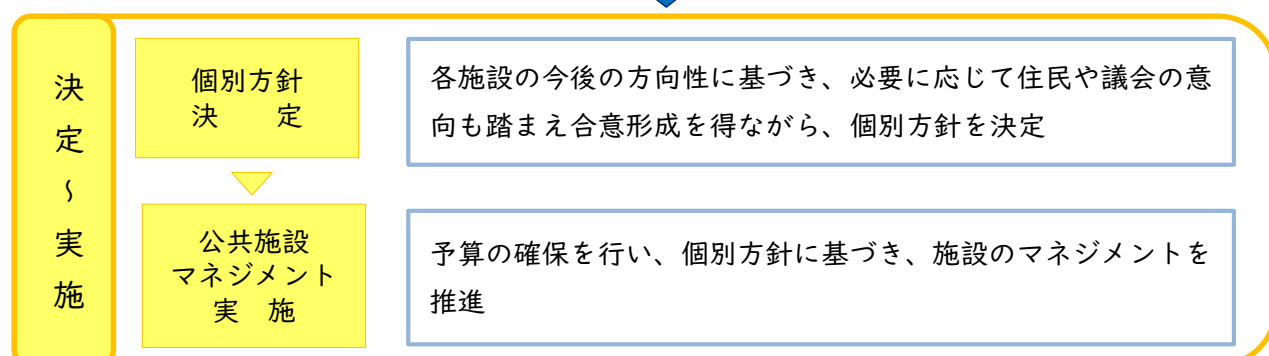
本計画で示した個別施設ごとの今後の方向性及び公共施設等総合管理計画で掲げている施設類型ごとの基本方針を基に、財政状況を考慮しながら、施設の安全性・機能性・経済性・代替性・社会性などの視点から、今後の保全等にかかる優先順位を検討します。また、必要に応じて住民や議会等とも合意形成を得て方針決定を行い、計画的に予算を確保し、施設のマネジメントを進めます。

ただし、すでに利用されている公共施設等において、安全性が損なわれている施設や機能が著しく低下している施設については、優先的に改修等を実施する方針とします。

【優先順位の考え方】



視 点	優先順位を高める要因
安全性	・ 放置しておく利用者へ直接・間接の物理的被害や大きな施設の滅失が予見されるもの
	・ 敷地周辺に悪影響（騒音・振動・著しい美観の喪失等）を与えており、解消が求められるもの
	・ 改修により施設の長寿命化・耐震化等、安全性の確保が明らかに見込まれるもの
機能性	・ 設置当初の本来の目的が満たせなくなっており、その解消を行うもの
	・ 避難場所等に指定されており、災害発生時を想定し健全な状態を特に維持しておくことが必要と判断されるもの
経済性	・ 予防保全により、将来のライフサイクルコストの低減が見込まれる状況にあるもの
代替性	・ 施設や機能として替えが効かない、または故障時に部品等の確保が困難なもの
社会性	・ 住民・社会のニーズの変化により、利用者満足度を満たせなくなったもの
	・ 環境負荷低減に貢献するもの



第5章 対策の実施方針

Ⅰ 施設点検の基本方針

建設基準法第12条に基づく法定点検のほかに、「日常点検チェックシート」により、各所管職員等による簡易的な点検を毎年実施することで、各施設の機能や劣化・損耗の状態を把握し、修繕が必要な場合は、その方法、費用等を算出し長寿命化等の実施内容と時期を決定します。

すべての施設において、長寿命化を対策の基本方針としますが、専門家（一級建築士）による老朽化診断を定期的の実施し、診断結果に基づき長寿命化等の改修計画を立案します。

また、利用状況が少ない施設については、地域における重要性等を踏まえながら、集約化や廃止等を検討します。

なお、避難所に指定されている施設は、地域の防災拠点としての役割もあることから、優先して整備を進めます。

【点検サイクル案】

点検・診断	R2 (2020)	R3 (2021)	R4 (2022)	R5 (2023)	R6 (2024)	R7 (2025)	R8 (2026)
法定点検	○	○	○	○	○	○	○
簡易点検	○	○	○	○	○	○	○
老朽化診断	長寿命化を検討する施設を順次診断						

【日常点検チェックシート】

日常点検チェックシート

年度実施分

〔基本情報〕

施設番号		所 管 課	
施設名称		点 検 者	
建物名称		点検年月日	

〔敷地・建物〕

点検区分		点検項目	不具合	不具合の内容	写真
敷地内	A	1 塀(ブロック、コンクリート)、擁壁の亀裂、損傷、傾き			
		2 フェンス・門扉の腐食、破損、傾き、開閉・施錠不良			
		3 アスファルトやブロック舗装面の大きなひび割れ、陥没、隆起、損傷、歩行支障			
		4 側溝、排水桝の排水不良、破損			
		5 案内板・自転車置場・外灯・遊具等の腐食、破損、傾き			
屋根・屋上	B	1 屋根仕上げ(屋上防水層等)のひび割れ、浮き、剥がれ、錆、瓦のずれ			
		2 パラペット(落下防止壁)のひび割れ、浮き、腐食、破損			
		3 ルーフドレン・雨樋の枯葉や土の体積、つまり			
		4 屋上設置物(フェンス、はしご、アンテナ等)の腐食、ぐらつき、基礎コンクリートの破損			
		5 屋上入口の施錠不良			

点検区分			点検項目	不具合	不具合の内容	写真
外壁	C	1	塗装の浮き、剥がれ、亀裂、劣化			
		2	モルタル・タイル・外装仕上材(外壁、軒裏)のひび割れ、浮き、剥がれ、腐食、破損			
		3	コンクリートのひび割れ、破損、鉄筋の露出、錆汁、白華			
		4	目地・建具廻りシーリング材の剥がれ、亀裂、硬化			
		5	壁面設置物(雨樋・手すり・はしご・外灯等)の腐食、ぐらつき、落下の危険			
		6	屋外階段の腐食、ぐらつき			
建具	D	1	建具の開閉・施錠不良、がたつき、落下の危険			
		2	建具の腐食、破損、ガラスのひび割れ			
内装	E	1	床のきしみ、沈下、滑り、破損、歩行支障			
		2	壁のひび割れ、浮き、破損、突出物			
		3	天井材の剥がれ、破損			
		4	雨漏りや配管漏水によるシミ、カビ(天井面、壁面)			
		5	手すり・落下防止フェンス・階段滑り止めの変形、破損、ぐらつき			
		6	天井面・壁面への重量物取付け部の腐食、破損、ぐらつき、落下の危険			
		7	避難経路の障害物の有無(廊下・防火戸・避難はしご・救助袋等周囲)			

[設 備]

点検区分			点検項目	不具合	不具合の内容	写真
機械設備	給排水・衛生	F	1 便器・手洗い・流しの破損、水漏れ、排水不良、異臭の発生			
			2 配管の腐食、水漏れ、保温材の破損			
			3 赤水(錆水)の発生			
			4 水道使用量の異常増加			
			5 受水槽の破損、水漏れ、点検口の施錠不良、オーバーフロー管防虫網の破損			
			6 ポンプの腐食、異常振動、異音			
	ガス	G	1 ガス器具、ガス管からのガス臭			
			2 ガス漏れ警報器の期限切れ			
	空調・換気	H	1 エアコン室内機のフィルターのほこり			
			2 空調・換気の吹出口、吸込口のほこり			
			3 空調機器・換気扇の腐食、破損、水漏れ、異音			
			4 配管の腐食、水漏れ、保温材の破損			
電気設備	照明	I	1 照明器具の腐食、破損、ぐらつき、落下の機器			
			2 照明器具の点灯不良、異音、異臭			
			3 外灯の自動点灯・消灯時間のずれ			

点検区分				点検項目	不具合	不具合の内容	写真
電気設備 (続き)	スイッチ等	J	1	スイッチ・コンセントの破損			
			2	コンセント部のほこり、たこ足配線			
	分電盤	K	1	分電盤・電線管等の錆、腐食、破損			
			2	分電盤等の異音、異臭、開閉、施錠不良			
	受変電盤	L	1	受変電盤の扉やフェンスの施錠不良			
各種法定点検				各種法定点検での指摘事項の有無			
その他							

[判定]

敷地内 A	屋根・屋上 B	外 壁 C	建 具 D	内 装 E	給排水・衛生 F	総 合
ガ ス G	空調・換気 H	照 明 I	スイッチ等 J	分電盤 K	受変電盤 L	

2 対策費用の試算

長寿命化対策の効果を把握するため、本計画の対象施設の修繕・改修・建替え工事費用について、以下の2通りのケースでコストのシミュレーションを行いました。

なお、武家屋敷（旧田山家）、やましょう記念館、ヤマニ邸、豪農の館及び姥ヶ懐民話の里の伝承館については、文化財等の施設であるため、試算には計上していません。

ケース①：一般的な建築物の耐用年数である築60年で建替える場合

（築30年で大規模改修、築60年で建替えするものとして試算）

※総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」を使用して試算

ケース②：施設の長寿命化を図る場合

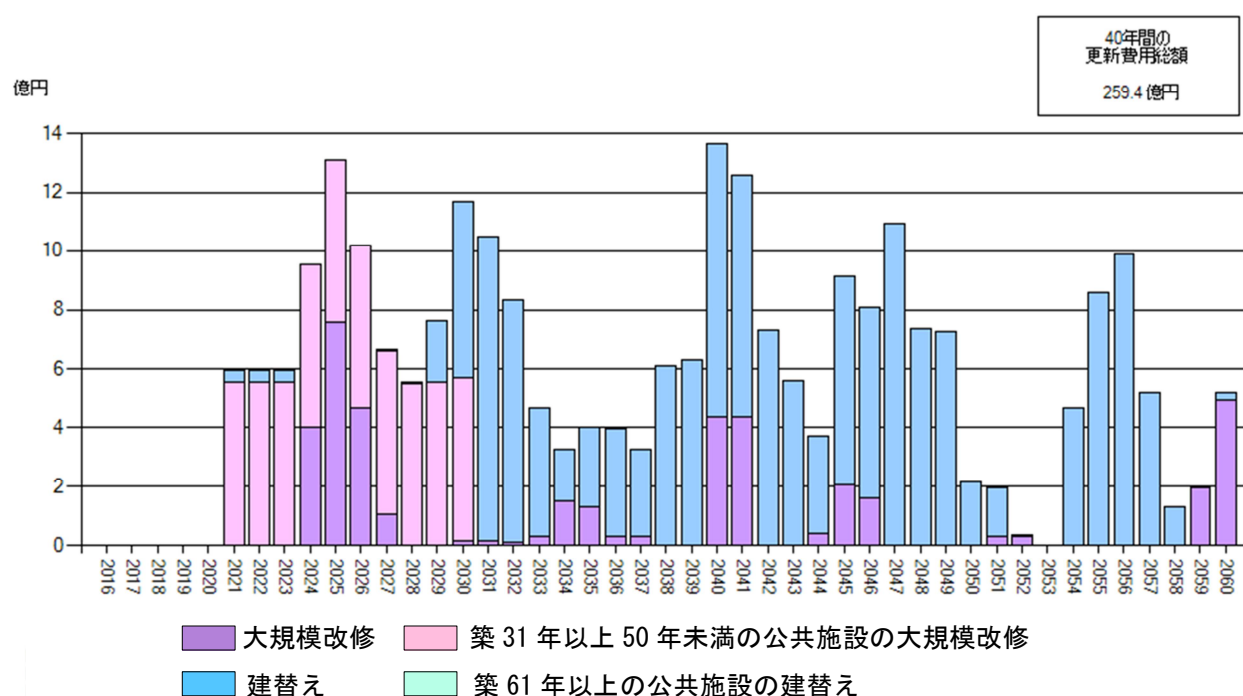
（築35年で大規模改修、築70年で建替えするものとして試算）

※総務省「公共施設等更新費用試算ソフト」を使用して試算

1. ケース①：一般的な建築物の耐用年数である築60年で建替える場合

施設の改修・建替え工事費用を従来型の手法、築30年で大規模改修、築60年で建替えを行うものとして概算費用をシミュレーションすると、今後40年間にかかる費用の総額は約259.4億円（年平均：約6.5億円）、本計画の計画期限である令和8年度（2026年度）までの6年間では総額約50.7億円（年平均：約8.4億円）の試算結果となります。

〈一般的な耐用年数によるコストシミュレーション〉



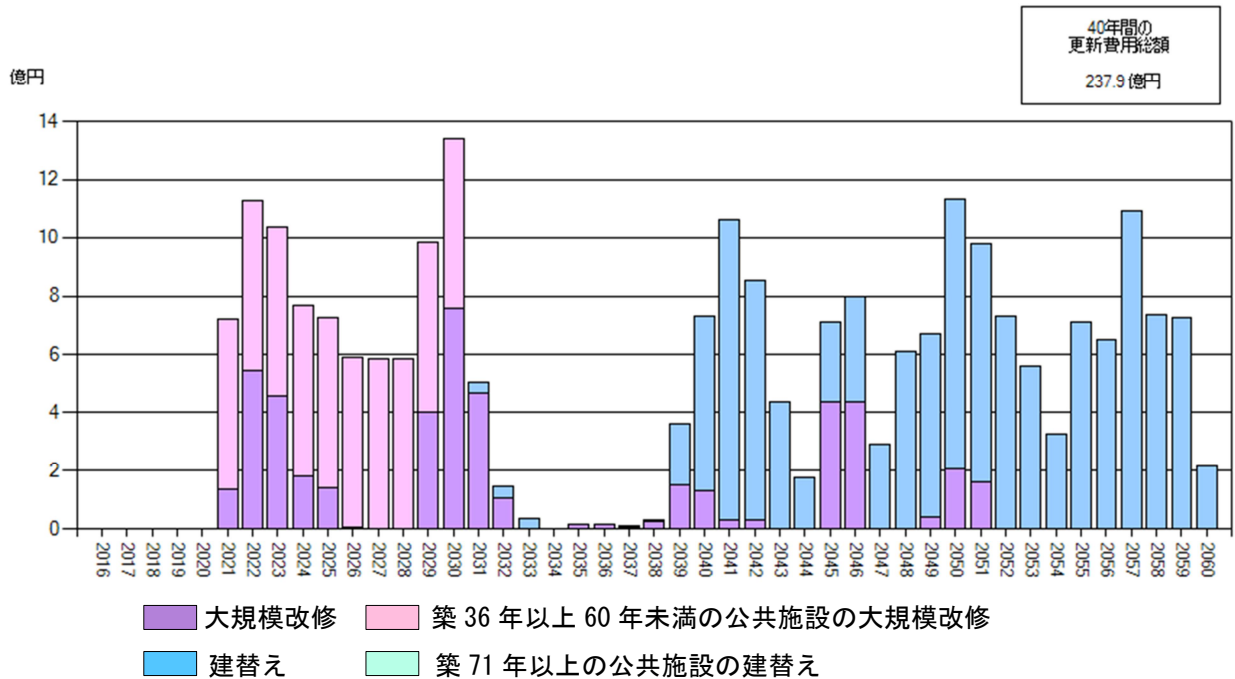
2. ケース②：施設の長寿命化を図る場合

施設の長寿命化を図り、築35年で大規模改修、築70年で建替えを行うものとして概算費用をシミュレーションすると、今後40年間にかかる費用の総額は約237.9億円（年平均：約5.9億円）、本計画の計画期限である令和8年度（2026年度）までの6年間では総額約49.7億円（年平均：約8.3億円）の試算結果となります。これは、ケース①の試算と比較して、施設の長寿命化を行った場合には、40年間で約21.5億円（約8.3%）、計画期間内では約1億円（約2.0%）の費用縮減が図れる見込みとなります。

しかし、このように施設を長寿命化したとしても、年度ごとの必要費用に大幅な差が生じていることから、長寿命化により長期的な改修費用を抑えるとともに、修繕・改修・建替え等を計画的に実施することでコストの平準化や更なるコストの縮減策を講ずる必要はあります。

また、地域における施設の重要性を踏まえながら、利用状況が少ない施設の集約化・廃止等、また施設の建替えにあたっては他施設への集約化・複合化等も視野に入れて検討していくことで、町全体として質・量ともに適正な公共施設等の配置を図り、厳しい財政状況の中にあっても公共施設等の機能を将来にわたって維持し、持続可能なまちづくりを推進していきます。

〈長寿命化した場合のコストシミュレーション〉



〈コスト比較〉

(千円)

比較期間	【ケース①】 一般的な耐用年数 で建替える場合	【ケース②】 長寿命化した場合		
			縮減額	縮減割合
40年間総額（～2060年度）	25,940,976	23,788,043	▲ 2,152,933	▲ 8.3%
年平均	648,524	594,701	▲ 53,823	
計画期間総額（～2026年度）	5,067,491	4,966,792	▲ 100,699	▲ 2.0%
年平均	844,582	827,799	▲ 16,783	

3 実施スケジュール（案）

長寿命化を実施した場合（試算ケース②）の修繕・改修・建替えスケジュール（案）は、以下のとおりです。

なお、この実施スケジュール（案）は、総務省が公表している公共施設等更新費用試算ソフトを用いて、簡易的な試算結果に基づき、それぞれの施設で大規模改修等が必要となる時期を記載しています。また、長寿命化を図る場合を前提条件とし、改修等の計画を示しているものです。

今後の景気動向や町の財政状況、人員の配置状況等により、計画とは異なることも予想されるため、定期的な見直しが必要となります。

更に今後、施設を取り巻く状況は随時変わっていくため、施設の更新、廃止及び統廃合等が行われた場合、または施設の劣化状況等の経過を踏まえ、該当施設の計画を見直す必要があります。

【2021～2026年】建替え・築71年以上の公共施設の建替え 実施予定なし

【2021年～2023年】大規模改修

年度	2021			2022			2023		
更新種別	施設名	建物名	金額(千円)	施設名	建物名	金額(千円)	施設名	建物名	金額(千円)
大規模改修	新舟渡排水機場	新舟渡排水機場	17,700	2分団防災センター	2分団防災センター	7,275	2分団防災センター	2分団防災センター	7,275
	村田第二中学校	体育館	117,555	3分団防災センター	3分団防災センター	7,275	3分団防災センター	3分団防災センター	7,275
				姥ヶ懐地区公民館	姥ヶ懐地区公民館	51,461	4分団防災センター	4分団防災センター	7,275
				新舟渡排水機場	新舟渡排水機場	17,700	5分団防災センター	5分団防災センター	7,275
				村田第二中学校	校舎	338,725	姥ヶ懐地区公民館	姥ヶ懐地区公民館	51,461
				村田第二中学校	体育館	117,555	村田第二中学校	校舎	338,725
				北沢公園	北沢公園	2,525	中央防災センター	中央防災センター	31,938
							北沢公園	北沢公園	2,525
計			135,255			542,516			453,748

【2021 年～2023 年】築 36 年以上 60 年未満の公共施設の大規模改修

年度	2021			2022			2023		
更新種別	施設名	建物名	金額(千円)	施設名	建物名	金額(千円)	施設名	建物名	金額(千円)
築 36 年以上 60 年未満の公共施設の大規模改修	ゲートボール場 クラブハウス	ゲートボール場 クラブハウス	1,300	ゲートボール場 クラブハウス	ゲートボール場 クラブハウス	1,300	ゲートボール場 クラブハウス	ゲートボール場 クラブハウス	1,300
	旧菅生幼稚園	旧菅生幼稚園	2,822	旧菅生幼稚園	旧菅生幼稚園	2,822	旧菅生幼稚園	旧菅生幼稚園	2,822
	旧足立幼稚園	旧足立幼稚園	3,536	旧足立幼稚園	旧足立幼稚園	3,536	旧足立幼稚園	旧足立幼稚園	3,536
	旧村田第四小学校	校舎①	16,065	旧村田第四小学校	校舎①	16,065	旧村田第四小学校	校舎①	16,065
	旧村田第四小学校	校舎②	14,280	旧村田第四小学校	校舎②	14,280	旧村田第四小学校	校舎②	14,280
	旧村田第四小学校	渡廊下	102	旧村田第四小学校	渡廊下	102	旧村田第四小学校	渡廊下	102
	旧二小・二中共 同調理室	旧二小・二中共 同調理室	2,261	旧二小・二中共 同調理室	旧二小・二中共 同調理室	2,261	旧二小・二中共 同調理室	旧二小・二中共 同調理室	2,261
	小泉地区公民館	小泉地区公民館	10,988	小泉地区公民館	小泉地区公民館	10,988	小泉地区公民館	小泉地区公民館	10,988
	沼辺地区公民館	沼辺地区公民館	16,123	沼辺地区公民館	沼辺地区公民館	16,123	沼辺地区公民館	沼辺地区公民館	16,123
	沼辺幼稚園	園舎	4,165	沼辺幼稚園	園舎	4,165	沼辺幼稚園	園舎	4,165
	沼辺幼稚園	職員室	425	沼辺幼稚園	職員室	425	沼辺幼稚園	職員室	425
	沼辺幼稚園	体育館	2,108	沼辺幼稚園	体育館	2,108	沼辺幼稚園	体育館	2,108
	菅生地区公民館	菅生地区公民館	17,332	菅生地区公民館	菅生地区公民館	17,332	菅生地区公民館	菅生地区公民館	17,332
	西足立地区公民館	西足立地区公民館	11,382	西足立地区公民館	西足立地区公民館	11,382	西足立地区公民館	西足立地区公民館	11,382
	ふきのとう村田	ふきのとう村田	5,270	ふきのとう村田	ふきのとう村田	5,270	ふきのとう村田	ふきのとう村田	5,270
	村田小学校	体育館	15,402	村田小学校	体育館	15,402	村田小学校	体育館	15,402
	村田第一中学校	給食室	2,159	村田第一中学校	給食室	2,159	村田第一中学校	給食室	2,159
	村田第一中学校	校舎①	45,764	村田第一中学校	校舎①	45,764	村田第一中学校	校舎①	45,764
	村田第一中学校	校舎②	36,159	村田第一中学校	校舎②	36,159	村田第一中学校	校舎②	36,159
	村田第一中学校	体育館	34,238	村田第一中学校	体育館	34,238	村田第一中学校	体育館	34,238
	村田第二小学校	校舎	38,998	村田第二小学校	校舎	38,998	村田第二小学校	校舎	38,998
	村田第二小学校	図書館	1,428	村田第二小学校	図書館	1,428	村田第二小学校	図書館	1,428
	村田第二中学校	渡廊下	595	村田第二中学校	渡廊下	595	村田第二中学校	渡廊下	595
	村田町民体育館	村田町民体育館	68,105	村田町民体育館	村田町民体育館	68,105	村田町民体育館	村田町民体育館	68,105
	中央公民館	中央公民館	41,090	中央公民館	中央公民館	41,090	中央公民館	中央公民館	41,090
	東足立地区公民館	東足立地区公民館	12,336	東足立地区公民館	東足立地区公民館	12,336	東足立地区公民館	東足立地区公民館	12,336
	南田排水機場	南田排水機場	2,396	南田排水機場	南田排水機場	2,396	南田排水機場	南田排水機場	2,396
	旧村田第三小学校	旧村田第三小学校	35,620	旧村田第三小学校	旧村田第三小学校	35,620	旧村田第三小学校	旧村田第三小学校	35,620
	保健センター	保健センター	11,200	保健センター	保健センター	11,200	保健センター	保健センター	11,200
	野外活動センター	野外活動センター	7,910	野外活動センター	野外活動センター	7,910	野外活動センター	野外活動センター	7,910
	役場東庁舎	役場東庁舎	76,423	役場東庁舎	役場東庁舎	76,423	役場東庁舎	役場東庁舎	76,423
	役場本庁舎	役場本庁舎	39,455	役場本庁舎	役場本庁舎	39,455	役場本庁舎	役場本庁舎	39,455
	老人憩の家	老人憩の家	7,120	老人憩の家	老人憩の家	7,120	老人憩の家	老人憩の家	7,120
計			584,556			584,556			584,556
工事費合計			719,811			1,127,072			1,038,304

【2024 年～2026 年】大規模改修

年度	2024			2025			2026		
更新種別	施設名	建物名	金額(千円)	施設名	建物名	金額(千円)	施設名	建物名	金額(千円)
大規模改修	4分団防災センター	4分団防災センター	7,275	デイサービスセンター	デイサービスセンター	25,861	城山公園	城山公園	5,117
	5分団防災センター	5分団防災センター	7,275	城山公園	城山公園	5,117			
	デイサービスセンター	デイサービスセンター	25,861	村田保育所	保育室	53,635			
	村田保育所	保育室	53,635	北沢テニスコート更衣室	北沢テニスコート更衣室	1,900			
	中央防災センター	中央防災センター	31,938	役場西庁舎	役場西庁舎	54,213			
	北沢テニスコート更衣室	北沢テニスコート更衣室	1,900						
	役場西庁舎	役場西庁舎	54,213						
計			182,096			140,726			5,117

【2024 年～2026 年】築 36 年以上 60 年未満の公共施設の大規模改修

年度	2024			2025			2026		
更新種別	施設名	建物名	金額(千円)	施設名	建物名	金額(千円)	施設名	建物名	金額(千円)
築 36 年以上 60 年未満の公共施設の大規模改修	ゲートボール場クラブハウス	ゲートボール場クラブハウス	1,300	ゲートボール場クラブハウス	ゲートボール場クラブハウス	1,300	ゲートボール場クラブハウス	ゲートボール場クラブハウス	1,300
	旧菅生幼稚園	旧菅生幼稚園	2,822	旧菅生幼稚園	旧菅生幼稚園	2,822	旧菅生幼稚園	旧菅生幼稚園	2,822
	旧足立幼稚園	旧足立幼稚園	3,536	旧足立幼稚園	旧足立幼稚園	3,536	旧足立幼稚園	旧足立幼稚園	3,536
	旧村田第四小学校	校舎①	16,065	旧村田第四小学校	校舎①	16,065	旧村田第四小学校	校舎①	16,065
	旧村田第四小学校	校舎②	14,280	旧村田第四小学校	校舎②	14,280	旧村田第四小学校	校舎②	14,280
	旧村田第四小学校	渡廊下	102	旧村田第四小学校	渡廊下	102	旧村田第四小学校	渡廊下	102
	旧二小・二中共同調理室	旧二小・二中共同調理室	2,261	旧二小・二中共同調理室	旧二小・二中共同調理室	2,261	旧二小・二中共同調理室	旧二小・二中共同調理室	2,261
	小泉地区公民館	小泉地区公民館	10,988	小泉地区公民館	小泉地区公民館	10,988	小泉地区公民館	小泉地区公民館	10,988
	沼辺地区公民館	沼辺地区公民館	16,123	沼辺地区公民館	沼辺地区公民館	16,123	沼辺地区公民館	沼辺地区公民館	16,123
	沼辺幼稚園	園舎	4,165	沼辺幼稚園	園舎	4,165	沼辺幼稚園	園舎	4,165
	沼辺幼稚園	職員室	425	沼辺幼稚園	職員室	425	沼辺幼稚園	職員室	425
	沼辺幼稚園	体育館	2,108	沼辺幼稚園	体育館	2,108	沼辺幼稚園	体育館	2,108
	菅生地区公民館	菅生地区公民館	17,332	菅生地区公民館	菅生地区公民館	17,332	菅生地区公民館	菅生地区公民館	17,332
	西足立地区公民館	西足立地区公民館	11,382	西足立地区公民館	西足立地区公民館	11,382	西足立地区公民館	西足立地区公民館	11,382
	村田児童館	村田児童館	5,270	村田児童館	村田児童館	5,270	村田児童館	村田児童館	5,270
	村田小学校	体育館	15,402	村田小学校	体育館	15,402	村田小学校	体育館	15,402
	村田第一中学校	給食室	2,159	村田第一中学校	給食室	2,159	村田第一中学校	給食室	2,159
	村田第一中学校	校舎①	45,764	村田第一中学校	校舎①	45,764	村田第一中学校	校舎①	45,764
	村田第一中学校	校舎②	36,159	村田第一中学校	校舎②	36,159	村田第一中学校	校舎②	36,159
	村田第一中学校	体育館	34,238	村田第一中学校	体育館	34,238	村田第一中学校	体育館	34,238
	村田第二小学校	校舎	38,998	村田第二小学校	校舎	38,998	村田第二小学校	校舎	38,998
	村田第二小学校	図書館	1,428	村田第二小学校	図書館	1,428	村田第二小学校	図書館	1,428
	村田第二中学校	渡廊下	595	村田第二中学校	渡廊下	595	村田第二中学校	渡廊下	595
	村田町民体育館	村田町民体育館	68,105	村田町民体育館	村田町民体育館	68,105	村田町民体育館	村田町民体育館	68,105
	中央公民館	中央公民館	41,090	中央公民館	中央公民館	41,090	中央公民館	中央公民館	41,090
	東足立地区公民館	東足立地区公民館	12,336	東足立地区公民館	東足立地区公民館	12,336	東足立地区公民館	東足立地区公民館	12,336
	南田排水機場	南田排水機場	2,396	南田排水機場	南田排水機場	2,396	南田排水機場	南田排水機場	2,396
	旧村田第三小学校	旧村田第三小学校	35,620	旧村田第三小学校	旧村田第三小学校	35,620	旧村田第三小学校	旧村田第三小学校	35,620
	保健センター	保健センター	11,200	保健センター	保健センター	11,200	保健センター	保健センター	11,200
	野外活動センター	野外活動センター	7,910	野外活動センター	野外活動センター	7,910	野外活動センター	野外活動センター	7,910
	役場東庁舎	役場東庁舎	76,423	役場東庁舎	役場東庁舎	76,423	役場東庁舎	役場東庁舎	76,423
	役場本庁舎	役場本庁舎	39,455	役場本庁舎	役場本庁舎	39,455	役場本庁舎	役場本庁舎	39,455
	老人憩の家	老人憩の家	7,120	老人憩の家	老人憩の家	7,120	老人憩の家	老人憩の家	7,120
計			584,556			584,556			584,556
工事費合計			766,652			725,281			589,673

村田町個別施設計画

(令和 3 年 3 月策定 令和 3 年 12 月改訂)

発 行 宮城県村田町
編 集 村田町財政課

〒989-1392 宮城県柴田郡村田町大字村田字迫 6 番地
TEL:0224-83-2112 FAX:0224-83-5740
E-Mail:mura-zai@town.murata.miyagi.jp